

2024

中小企業産業大学校 研修ガイドブック

研修プログラムのご案内

施設貸出のご案内



公益財団法人 ふくい産業支援センター
Fukui Industrial Support Center

www.fisc.jp/fiib/



ごあいさつ

～研修ガイドブックの発行にあたって～

令和6年を迎え、北陸新幹線県内開業が目前となりました。首都圏から福井への来訪客はこれまでの約2倍に増加し、経済波及効果は推計で309億円になるとも試算されています。県内企業の皆様におかれましても、大きな期待を感じられていることと思います。

昨今「リスクリング」というワードを見聞きするようになり、社会全体で推奨されています。この言葉だけを捉えると、DXなど最新のIT技術を身に付ける、転職を増長させるようなイメージを抱きがちですが、中小企業の多くが課題としている、「採用難」や「高離職率」の解決に、この「リスクリング」は多大な力を発揮します。

そこで今年度の研修プログラムでは、特に中小企業の人材不足に対処するためのメニューをこれまで以上に充実させております。若手社員の採用と定着、育成の鍵を握る管理職・マネジメント層に対し、リーダーシップやコミュニケーション力といった普遍的なビジネススキルを学び直ししてもらうための研修のほか、受け入れる側の若手社員に対し、高い思考力や新たな発想力を展開するためのメニューもご用意しました。

福井県中小企業産業大学校では、昭和61年の開校以来、県の人材育成機関として、経営者層から新入社員まで幅広い階層に対応した研修プログラムを提供して参りました。

このたび、関係各位のご協力のもと、著名な講師陣を招聘し、企業の皆様のニーズに対応した講座を取り揃えた令和6年度の研修プログラムを策定し、冊子にまとめさせていただきました。

企業の皆様におかれましては、当大学校の研修プログラムを、貴社の「人財」育成にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年2月

福井県中小企業産業大学校
(福井県商工会議所連合会 会頭)

校長 八木 誠一郎

福井県中小企業産業大学校のご紹介

当大学校は、経済界からの強い要望を受け、行政や産業界、電力業界からの基金をもとに昭和61年に開校して以来、経営管理コースや工業技術コースをはじめとする各種集合研修の開催や個別企業のニーズに対応したオーダーメイド研修の開催、研修施設の貸室業務などを通じて、県内企業の人材育成を支援しています。

平成17年のふくい産業支援センターとの統合後も、県から指定管理者の指定を受け、引き続き当大学校の運営管理に当たっており、これまでの研修受講者および施設利用者の累計は約170万人にのぼります。

令和6年度のカリキュラムは、経営管理コース・工業技術コースを合わせ40本のラインナップを揃え、複数の講座でオンライン研修も実施します。また、施設に関しましても、当大学校利用者の皆様のニーズに沿えるよう、更なる満足度の向上を目指し取り組んでおります。



⑧ 研修ガイドブック 目次

●令和6年度 研修プログラム一覧	P. 1
●令和6年度 研修体系図	P. 2
●令和6年度 新規研修紹介	P. 3
●経営管理コース	P. 5
●工業技術コース・公開講座	P. 25
●受講企業へのアンケート調査の結果	P. 29
●研修受講申込に関する手続きについて	P. 32
●人材育成を対象とした助成金	P. 34
●第9期福井ものづくり改善インストラクタースクールのご案内	P. 35
●福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内	P. 37
●オーダーメイド研修のご案内	P. 39
●令和6年度 研修プログラム一覧（開講月別）	裏表紙

⑧ 中小企業産業大学校研修の特長

1

階層別の研修体系と 多彩な研修ラインナップ

新入社員から管理者・経営者までの階層別研修と職種別、テーマ別研修で構成しています。当大学校の特長でもある「ものづくり」分野を中心とした研修は、多彩なラインナップを揃えています。

2

演習・ディスカッション 中心の研修形式

講師からだけでなく、他の受講者からも学びを深められるよう、演習やグループワークを随所に盛り込みながら進めます。

様々な体験学習を通して実践的なスキルが身につきます。

3

定評のある講師陣による わかりやすい内容

講師に対する満足度が「大変良い」「良い」を合わせて93.9%となるなど、総合的にも高い評価をいただいています。

また、低廉な受講料で都市部での研修と同等の上質な研修を受講できる点も魅力です。

4

地場産業の知識や技術を 習得する工業技術コース

「工業技術コース」では、繊維や眼鏡などの地場産業の人材育成に力を入れています。

県工業技術センター等の協力を得ながら、新技術や応用技術の習得に役立つプログラムを提供しています。

5

研修効果を高めるための 取り組み

受講満足度がより高まる運営を心がけ、スタッフが研修をオプザブします。

研修後も、講師への質問の取り次ぎや、受講企業へはレポートで受講の様子をお知らせするなど、次の学びにつなげるためのフォローをします。



令和6年度 研修プログラム一覧

※開講月別一覧は裏表紙に掲載

研修 No	分野	研 修 名		受講料 (消費税込)	定員	日数	研修日	掲載 頁
1	経営幹部・ 管理職・中堅社員対象 階層別研修	令和塾 第6期	一部 オンライン	176,000円	25名	12日	6/13~10/29	5
2		管理者のためのマネジメント力強化セミナー		33,000円	25名	2日	10/3、4	8
3		リーダーシップ養成講座		33,000円	25名	2日	7/3、4	8
4		管理職・リーダーのためのパワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー		22,000円	20名	1日	8/6	9
5		メンタルヘルスの基本と実務対応	オンライン 同時開催	22,000円	20名	1日	11/21	9
6		「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー		33,000円	20名	2日	10/8、12/3	10
7		管理職のための1on1ミーティング活用法	NEW	22,000円	20名	1日	8/2	10
8		管理者・リーダーのためのストレス耐性強化セミナー		27,500円	20名	1日	7/19	11
9		【公開講座】中小企業のための「脱炭素経営」に取り組むヒント	オンライン 同時開催	無 料	20名	1日	令和7年2/14	11
10		中堅社員のための「目標達成力」強化セミナー		33,000円	25名	2日	8/27、28	12
11		効果的なOJTの進め方	NEW	22,000円	25名	1日	6/12	12
12		好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー		22,000円	25名	1日	11/13	13
13		説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎		22,000円	25名	1日	9/4	13
14	若手・ 新入社員対象	若手社員のための「先読み仕事術」		33,000円	20名	2日	令和7年2/26、27	14
15		問題解決や企画のアイデアへと導く「3つの思考力」向上セミナー		22,000円	20名	1日	7/12	14
16		若手社員のためのタイムマネジメント入門		22,000円	25名	1日	7/3	15
17		若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー		22,000円	25名	1日	5/24	15
18		新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座		41,800円	30名	3日	4/11・12、10/9	16
19	総務・ 人事	中小企業のための「採用スキル」向上セミナー	NEW	22,000円	20名	1日	5/10	17
20		人事担当者のための面接官トレーニングセミナー		22,000円	20名	1日	5/17	17
21		業務引き継ぎマニュアル作成入門セミナー		22,000円	20名	1日	令和7年3/6	18
22	企画・ 営業販売	営業の基本能力養成セミナー	NEW	22,000円	20名	1日	5/16	19
23		事例から分析するヒット商品の共通項と商品企画法	NEW	27,500円	20名	1日	7/30	19
24		「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー		22,000円	25名	1日	8/30	20
25		商品の魅力を引き出す手描きPOP		5,500円	15名	1日	令和7年1/24	20
26		数的センス向上 ベーシック講座	オンライン NEW	16,500円	15名	1日	8/21	21
27	職種・ 業種別研修	「なぜなぜ分析」実践セミナー		33,000円	20名	2日	6/20、21	21
28		リーダーのための組織行動力強化セミナー		22,000円	25名	1日	令和7年3/10	22
29		管理職のためのものづくり問題解決講座	NEW	24,200円	20名	1日	10/25	22
30		職場の5S体質強化セミナー		22,000円	20名	1日	4/22	23
31		新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識		22,000円	25名	1日	5/14	23
32		I S O 9 0 0 1 内部監査員養成講座	オンライン 同時開催	44,000円	30名	2日	11/14、15	24
33		物流業務改善の考え方・進め方	NEW	22,000円	20名	1日	6/20	24
34	工場・ 生産・ 物流・ ISO	テキスタイル製造の基礎		44,000円	25名	6日	5/21~6/6	25
35		製品開発に必要な織物設計技術		33,000円	15名	4日	9/10~9/19	26
36		眼鏡製造ベーシック講座		49,500円	20名	6日	7/10~8/7・8	27
37	公開講座等	公開講座	オンライン 同時開催	無 料	100名	1日	企画中	28
38		公開講座＜学院連携＞	オンライン 同時開催	無 料	70名	1日	企画中	28
39		出張教室		未 定	50名	1日	企画中	28
		第9期 福井ものづくり改善インストラクタースクール (①企業従業員 ②企業OB)		①250,000円 ②50,000円	12名	18日	6/28~10/25	35・ 36

令和6年度 研修体系図

※表内の番号は左ページ一覧表と一致しています

		新人	若手	中堅	管理者	経営者
求められる力		ビジネスマナー コミュニケーション	主体性・実行力 チームで働く力	企画提案力 問題発見・解決力 現場改善力 リーダーシップ	マネジメント力 課題解決力 リスク管理能力 部下育成力	ビジョン創造力 判断力 統率力 コンプライアンス
階層別研修	業種横断型の スキルアップ 研修	18. 新社会人のための 仕事の基本を学ぶ講座	14. 若手社員のための 「先読み仕事術」 16. 若手社員のための タイムマネジメント入門	10. 中堅社員の目標 達成力強化セミナー 12. チーム力 アップセミナー 3. リーダーシップ養成講座 4. パワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー NEW 11. 効果的な OJTの進め方 NEW 13. ロジカル シンキング基礎	1. 令和塾 第6期 2. 管理者のための マネジメント力強化セミナー 5. メンタルヘルスの基本と実務対応 8. 管理者・リーダーのための ストレス耐性強化セミナー 6. 「自発的考動」を引き出す 育成スキル向上セミナー 7. 管理職のための 1on1ミーティング活用法 9. 「脱炭素経営」に取り組むヒント	
	総務・人事			NEW 19. 「採用スキル」向上セミナー 20. 面接官トレーニングセミナー 21. 業務引き継ぎマニュアル作成 入門セミナー		
職種別・業種別研修	企画・営業 ・販売	NEW 22. 営業の基本能力養成セミナー	NEW 23. ヒット商品の共通項と商品企画法 24. 「エレベーターピッチ」習得セミナー NEW 26. 数的センス向上 ベーシック講座 25. 手描きPOP			
	生産・ 物流・ ISO	31. 新人・若手社員が 知っておくべき 「モノづくり現場」 の基礎知識	27. 「なぜなぜ分析」実践セミナー（製造現場） 28. リーダーのための組織行動力強化セミナー NEW 29. 管理職のための ものづくり問題解決講座 30. 職場の5S体質強化セミナー 32. ISO9001内部監査員養成講座 NEW 33. 物流業務改善の考え方・進め方 第9期 福井ものづくり改善 インストラクターズスクール			
	地場産業		34. テキスタイル製造の基礎 36. 眼鏡製造ベーシック講座	35. 製品開発に必要な織物設計技術		

① 令和6年度 新規研修紹介

心理的安全性の高い組織づくり

研修No.7▶P.10

8月2日(金)

対象者：管理職、
リーダー
受講料：22,000円

Z世代のモチベーションを上げる！ 管理職のための1 on 1 ミーティング活用法

どんな研修？

Z世代の特徴を知ること、若手社員育成のポイントをつかみます。さらに、部下のキャリア開発を促す「1 on 1 ミーティング」の効果的な活用法を、実践を通して学びます。



研修No.11▶P.12

6月12日(水)

対象者：現場リーダー、
OJT担当者
受講料：22,000円

効果的な OJT の進め方 “いまどき” 部下・後輩を育てるノウハウとは

どんな研修？

若手社員のOJT（現場教育）を行うにあたって求められる心構えや行動、実際の教え方のツボ、部下育成のコツを、実習等を通じて体感的に学びます。



研修No.19▶P.17

5月10日(金)

対象者：人事・採用担当者、
責任者
受講料：22,000円

超人手不足時代を乗り切る 中小企業のための「採用スキル」向上セミナー

どんな研修？

労働市場や新卒・中途採用に関する現状を解説する他、採用方針の策定から内定後の社員定着に至るまで、採用活動にまつわるノウハウを幅広い観点で実践的に学びます。



研修No.20「人事担当者のための面接官トレーニング」と併せて受講をおすすめ

顧客満足を創造するためのスキル向上

研修No.22▶P.19

5月16日(木)

対象者：営業の基本スキル
を習得したい方
受講料：22,000円

成果につなげる8つのスキル 営業の基本能力養成セミナー

どんな研修？

営業職に新たに配属された方向けに、営業職にとって大切な「基本的な考え方とスキル」を伝えます。自信をもって営業活動に取り組み、営業のやりがいや面白さを理解できるようになるよう、プロセスごとの理解を実践的にトレーニングします。



研修No.23▶P.19

7月30日(火)

対象者：商品企画や開発
を行いたい方
自社商品をブラッ
シュアップしたい方
受講料：27,500円

商品企画で自社らしさを活かす！ 事例から分析するヒット商品の共通項と商品企画法

どんな研修？

クラウドファンディングで多くの斬新な新商品・新サービスの誕生に携わってきたマクアケのプロデューサーが講師となり、ヒット商品を企画するコツや、「前例のない商品」を事業化するためのプロセスをお伝えします。



数的思考を用いて問題分析力を強化

研修No.26▶P.21

8月21日(水)

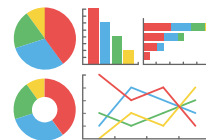
対象者：数的思考力を
向上させたい方
受講料：16,500円

数値をわかりやすく表現する5つのポイント 数的センス向上 ベーシック講座

オンライン開催

どんな研修？

数字に対する苦手意識を払拭し、データや数字を使つて的確に表現できるようになるための基礎力を身に付けます。数値を理解するポイントを、5つの力（把握力／分析力／予測力／選択力／表現力）に分解してわかりやすくお伝えします。



現場の“生産性”大幅アップのために

研修No.29▶P.22

10月25日(金)

対象者：生産現場の管理
者、新任リーダ
ー、中途採用者
受講料：24,200円

管理者のための ものづくり問題解決講座

どんな研修？

ものづくりのあるべき姿を整理したうえで、現場における問題のを見つけ方と改善手法についてわかりやすく解説します。実習キットを用いた演習により、理論と実践の両面から理解を深めます。



研修No.33▶P.24

6月20日(木)

対象者：物流業（トラッ
ク運送業、倉庫
業等）の管理者・
管理者候補者
受講料：22,000円

物流業務改善の考え方・進め方 ～2024年問題への具体的対策～

どんな研修？

“2024年問題”を中心とした物流業界を取り巻く環境の変化と動向を理解した上で、「物流業務の改善」を進めるために知っておきたい基礎的な知識やスキル等について演習を通して学びます。



研修の詳細は、対象ページにてご確認ください



令和塾 第6期

人・組織の成長に貢献する人材を実践的に育成する場

一部オンライン

対 象

経営幹部・管理者・後継者

開催期間

令和6年6月13日(木)～10月29日(火)

受講料

176,000円(消費税込)

日数/時間/定員

12日間/78時間/25名

研修のねらい

企業の将来を託される管理者・経営幹部・後継者等を対象に、これからの経営に必要な知識・スキルを、コンサルティング等の経験が豊富な講師陣による講義と演習で学びます。また、どのテーマにおいても、参加者が自身や自部門の成長をイメージし、実現していく上での課題を考えて、異業種の参加者との議論を深めることでも成果をあげられるように研修を進めます。

開催日時	プログラム	講 師
1 日目 6月13日(木) 9:30～17:00 6.5H	■オリエンテーション	
	■自己紹介 ■マインドセット ・研修に参加する姿勢 ・管理者のあるべき姿とは	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 くぼ た やすし 久保田 康司氏 【オンライン参加】
	■名刺交換会	
	■講演会 ①イノベーションとビジネスモデル ②全社員参加型経営 I ビジョン経営	①K.I.T.虎ノ門大学院 教授 みたに こうじ 三谷 宏治氏 ②清川メッキ工業(株) 取締役副社長 きよかわ たくじ 清川 卓二氏
2 日目 6月26日(水) 9:30～17:00 6.5H	■業績を確実にするためのマネジメント ・リーダーに必要なマネジメント能力とは ・業績を確実にするためのマネジメントの原則 1 目標のマネジメント…目的と成果は明確か 2 計画のマネジメント…組織の計画と個人の計画 3 組織のマネジメント…メンバー選出と役割分担 4 進捗のマネジメント…具体的な成果物でチェックする 5 意欲のマネジメント…意欲付けと都度評価 6 育成のマネジメント…学習する組織作り	(株)コンサルティング・フェア・プレイン 代表取締役 せきね としかず 関根 利和氏
3 日目 6月27日(木) 9:30～17:00 6.5H		
4 日目 7月17日(水) 9:30～17:00 6.5H	■課題解決に活かす思考法 ・目標設定理論：なぜ目標が重要なのか ・課題設定力：課題とは何か、どのように取り組むのか ・思考法と問題解決法 (ロジカル思考、ラテラル思考、クリティカル思考) ※成果発表に向けて	前掲 くぼ た やすし 久保田 康司氏
5 日目 7月24日(水) 9:30～17:00 6.5H	■事業戦略の策定 ・『(経営) 戦略の概念』と『戦略の階層性』 ビジョン、全社戦略、事業戦略 ・戦略構想の基軸となる環境認識 ・ディスカッション：環境分析	ビジネス ディベロップ サポート 代表 おおかる とししか 大軽 俊史氏
6 日目 7月25日(木) 9:30～17:00 6.5H	■勝てる会社のマーケティング戦略 ・マーケティングの定義 ・生産財マーケティングと消費財マーケティング ・事例考察～他社マーケティング戦略 ・ブランディングは極めて有効なマーケティング施策	

7 日目	8月22日(木) 9:30~17:00 6.5H	■目標を達成するための財務の正しい活かし方 ・貸借対照表・損益計算書の見るべきポイント ・誰でも作れるキャッシュ・フロー計算書 ・予算を達成するための業績管理法 KPI（重要業績評価指標）の管理の仕方 ・損益分岐点分析を活用した採算分析	税理士法人GROWLEAD 代表 いしばし けんいち 石橋 研一氏
8 日目	9月5日(木) 9:30~17:00 6.5H	■変革型リーダーのコミュニケーション力・部下育成力 ・変革型リーダーシップとは ・部下のモチベーションマネジメント ・部下が求める上司とは 期待と役割 ・部下の可能性を広げるほめ方・叱り方 ・部下との信頼関係とコミュニケーション強化	(株)Y'sオーダー 代表取締役 ふじの ゆみ 藤野 祐美氏
9 日目	9月6日(金) 9:30~17:00 6.5H		
10 日目	9月19日(木) 9:30~17:00 6.5H	■企業戦略達成のための「戦略的人資源管理（SHRM）」 ・「戦略的人資源管理（SHRM）」の重要性 ・人材の評価と開発 ・外部人材の活用【ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点】 ・ハラスメント防止のためのアンガーマネジメント ※最終日の成果発表に向けてのフォローアップ	前掲 くぼ た やすし 久保田 康司氏 ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点 ほさか たけふみ 人材戦略マネージャー 保坂 武文氏
11 日目	10月3日(木) 9:30~17:00 6.5H	■相手の心が動き、納得するプレゼンテーション ・プレゼンテーションを成功させる3要素 ・パワーメッセージを生み出すには ・心をつかむ話し方	(株)ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 みかみ ゆい 三神 結衣氏
12 日目	10月29日(火) 9:30~17:00 6.5H	■成果発表 ・目標達成に向けた取り組みの発表とディスカッション ・講評	前掲 くぼ た やすし 久保田 康司氏

講師陣		
	K.I.T.虎ノ門大学院 教授 三谷 宏治氏	1964年大阪生れ、福井で育つ。東京大学理学部物理学科卒業後、ボストンコンサルティンググループ、アクセンチュアで経営コンサルタントとして従事。現在はKIT（金沢工業大学）虎ノ門大学院教授の他、早稲田大学ビジネススクール・女子栄養大学客員教授。『経営戦略全史』（2013）はビジネス書2冠を獲得。永平寺町ふるさと大使。
	清川メッキ工業(株) 取締役副社長 清川 卓二氏	1990年福井大学卒業。現・パナソニック(株)を経て1993年清川メッキ工業(株)に入社。1997年同社が開始した「めっき教室」や2006年の福井商工会議所青年部による「お仕事探検隊アントレ・キッズ」に関わり、2011年経済産業省「キャリア教育アワード」の受賞（めっき教室：優秀賞、アントレ・キッズ：最優秀大賞）に貢献。
	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 関根 利和氏	埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。山梨学院大学経営情報学部の特別講師。数多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。特に人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。
	ビジネス ディベロップ サポート 代表 大軽 俊史氏	同志社大学商学部卒業。マーケティング会社での営業・企画を経て、日本総研ビジコン、日本総合研究所にて経営コンサルティング活動に従事。その後独立し、ビジネスディベロップサポートを設立。ビジョン&事業戦略からマーケティング戦略、組織戦略、人事戦略という、経営戦略の一連のプロセスをワンストップで構築支援している。
	税理士法人GROWLEAD 代表 石橋 研一氏	住友銀行、公認会計士事務所を経て、平成18年独立。税務顧問として中小企業経営者の経営全般の相談に対応する傍ら、事業再生や事業承継のコンサルティング業務にも幅広く従事している。セミナー講師実績は豊富で、コンサル事例を交えて経営の観点から財務を語る講義には定評がある。
	(株)Y'sオーダー 代表取締役 藤野 祐美氏	オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ（現コニカミノルタ）、プロクター・アンド・ギャンブルファーマーイストインク社を経て、ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成・モチベーションマネジメント・ダイバーシティ等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。
	ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点 人材戦略マネージャー 保坂 武文氏	(株)本田技術研究所 元常務取締役、東洋電装(株)代表取締役副社長。2010年4月に(公財)ふくい産業支援センターのPM（プロジェクトマネージャー）に就任、2013年以降は福井県のPMとして県内中小企業の新規商品開発に向けたサポート業務、県初各種プロジェクトの企画から運営までの支援業務に従事。
	(株)ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 三神 結衣氏	大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所の講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。帰国後、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。
コーディネータ ▶ 目標達成への取り組みに対するアドバイス、相談対応、成果発表に向けたフォローアップを行います。		
	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 博士（政策科学） 久保田 康司氏	関西学院大学大学院商学研究科修了(MBA)。神戸大学大学院経営学研究科修了(MBA)。同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程後期課程修了(博士)。大学卒業後、カネボウ(株)に入社、営業担当として第一線で活躍。1999年、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の運営会社である(株)ユー・エス・ジェイ開業メンバーとして参画し、開業当初の礎を築く。2005年、SMBCコンサルティング(株)に入社。プログラム開発や講師として数々の実績を残した。2012年(株)マネジメント・ラーニングを設立し、代表取締役に就任。



1. 経営に必要な知識・スキル・考え方を身につける

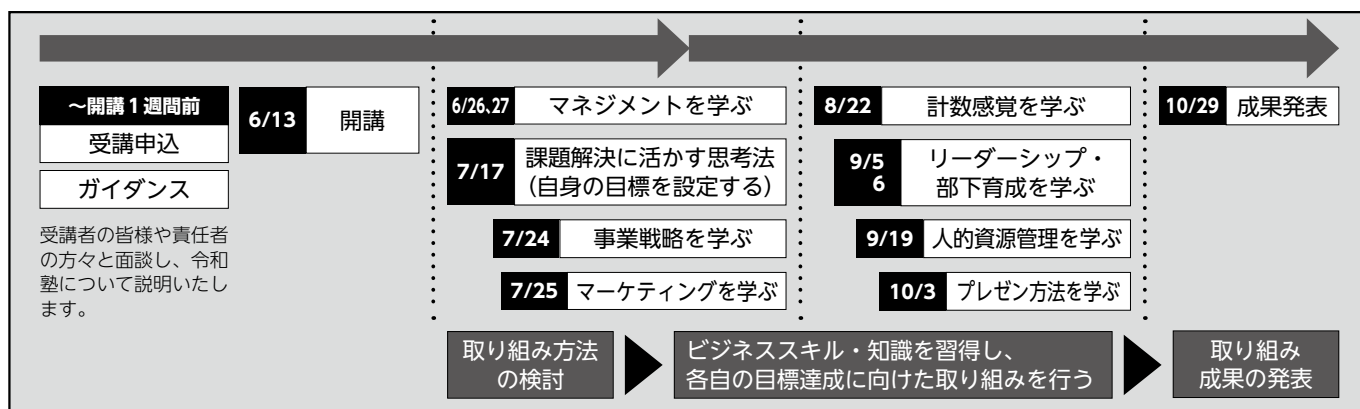
- これからの企業経営に求められる力を実践的なプログラムで養成します。
- 全国的に活躍する実力ある講師陣が、豊富な実績に基づき、分かりやすい講義・指導を行います。
- 研修はグループワークが中心。他の受講者との活発な議論を通し、「学び」を深めます。

2. 学びを主体的に実践に活かす人材を育成する

- 学びを主体的に実践に活かすマインドを醸成するため、各自が自身や自部門の成長を念頭に課題と目標を設定し、期間中の学びを通して目標達成に向けた取り組みを実践。最終日に成果を発表します。
- 目標の設定から達成に向けた取り組み、成果発表に至るまでを、コーディネータが丁寧にサポートします。
- 受講者同士のディスカッションとフィードバックを重視し、各自の取り組みに反映します。

【設定する目標について】

受講者自身・自部門の成長に関して、令和塾終了時あるいは終了後の一定時点で達成すべき目標を設定し、最終日に、取り組んだ内容と目標に対する結果を発表します。



受講者の声

- 全12回のカリキュラムだったが、様々な講師の方から多くの事を学ぶことができた。
- どの回も興味を持って取り組める構成で、とても勉強になった。また他社の方とのディスカッションもふんだんに取り入れられ、普段はなかなか得られない貴重な経験ができた。
- 集大成の成果発表があるのが良い。オブザーバー参加で上司の評価も直接もらえる。また、受講者同士の交流が活発なことが令和塾のとてもいいところ。自分も今後仕事でお付き合いが生まれる方もいて、仕事に繋がると社員からも理解が得やすい。
- 様々な職種・年代・経歴の方と共に学べたことが、とても刺激になった。管理者という立場で、同じような悩みを抱えている仲間ができたことをとても嬉しく感じている。

研修風景



研修No.

2

管理者のためのマネジメント力強化セミナー

本質を捉える力を身につける

対 象 管理者・経営幹部

開 催 期 間

令和6年10月3日(木)・4日(金)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



(株)コンサルティング・フェア・プレイン

代表取締役 **関根 利和 氏**

埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。“難しい話をわかりやすく”がモットー。

研 修 の ね ら い

組織には存在目的があり、その目的を実現するのが管理者の役割です。そのためには、組織と仕事をやりくりするマネジメント能力が求められ、課題を設定し組織力を結集しながら成果を出していく、最適な仕事の進め方を理解することが必要です。

この研修では、マネジメントの原理原則や本質を捉える考え方（コンセプト・スキル）を、ケーススタディを通して具体的に学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■マネジメントの基本と管理者の役割

- ・組織目的と管理者に期待されること
- ・3つの業務をマネジメントする
- ・目的実現のためPDCAを徹底する
- ・コミュニケーション、モチベーションと個人の成長

■業績を確実にするマネジメント7原則

【ケーススタディ】

- ①目標を設定する
- ②計画する
- ③組織化する
- ④進捗を管理する
- ⑤コミュニケーションを充実させる
- ⑥モチベーションを維持する
- ⑦指導育成する

受講者の声

- ・講師の経験談や最近の話題が盛り込まれ、非常に理解しやすい。ケーススタディによる対話が多く、自分の考えを表現し他者と共感できるのが良い。
- ・悩んでいたことに対して解決の光が見えた。
- ・時間配分、テンポがとても良くて、あっという間に時間がくる感覚だった。一方的な受け身の講義ではないことで充実した時間が過ごせた。

研修No.

3

リーダーシップ養成講座

チームのパフォーマンスを最大限に引き出す条件とは

対 象 管理者・中堅社員

開 催 期 間

令和6年7月3日(水)・4日(木)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



SUMI人材教育開発研究所

代表 **角 幸子 氏**

日本航空勤務後、大学講師を勤めるとともに、教育機関にて研修事業に携わる。その後、SUMI人材教育開発研究所を設立。「熱意をもって支援し続ける心」をモットーに、教育コンサルタントや、中堅から管理職までの研修を数多く手がける。専門分野はリーダーシップ、部下育成、ファシリテーション等。豊富な経験と、心理分析士、産業カウンセラー等の資格を活かした、納得性の高い受講者参加型の講義には定評がある。

研 修 の ね ら い

チームで成果を出すには、主体的に行動するメンバーと、周囲を巻き込みながら目標達成へ導くリーダーシップが欠かせません。

この研修では、リーダーシップ発揮の仕方、メンバーへの効果的な指示・指導・育成方法について、具体的なステップをつかみます。ゲーム、ケーススタディ、自己診断、ロールプレイングなど、多様な演習を織り交ぜて深い気づきを引き出します。

プログラム (各日9:30~16:30)

■環境変化と

期待されるリーダーシップのあり方

- ・環境変化と働く人の適応
- ・求められるリーダーシップの変化
- ・リーダーシップとマネジメント

■チームの力を引き出す優れたリーダーの条件

- ・チームパフォーマンスの促進・阻害要因
- ・優れたリーダーの3条件
- ・＜診断＞リーダーとしての強み、弱み
- ・テレワーク時のリーダーシップ

■リーダーシップ発揮の3ステップ

- ①信頼を構築する
＜ストローク・共感・アサーション＞
- ②ゴールを設定し浸透させる
＜目的の明確化・目標設定・共有化と浸透＞
- ③メンバーの力を引き出す
＜ティーチング・コーチング・委任＞

■キャリアマネジメント

- ・2つの壁を乗り越える

■職場実践に向けて目標設定

- ・行動に踏み出せる目標の立て方

受講者の声

- ・教え方がすばらしい。分かりやすくパワフルな語り口で引き込まれた。
- ・リーダーとして上下横と関わっていく重要性や、どのような声かけをしていくのがよいかがよく勉強になった。
- ・ブレインストーミング等で考える時間も多く、あきない。講師の話も全て興味深い。

研修No.

4

管理職・リーダーのための

パワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー

対 象

管理者・リーダー・部下を持つ中堅社員

開 催 期 間

令和6年8月6日(火)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役

たなか かずよし
田中 和義 氏

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、そして営業担当取締役を経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全国営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロムエー2社でトップセールスクラブの殿堂入りを果たす。現在、全国各地の企業や自治体等にて研修・セミナー・講演・コンサルティングを行い、年間稼働日数250日を超える。一般社団法人日本アンガーマネジメント協会認定トレーナーを務め、全国各地でハラスメント防止研修やセミナーを行っている。

研 修 の ね ら い

「怒り」をコントロールする技術、「アンガーマネジメント」がビジネスの現場でも大きく注目されています。一方、パワーハラスメント問題が世間を騒がしており、企業においてはコンプライアンスの観点からもパワハラの対策が迫られています。

この研修では、パワーハラスメントの正しい理解と、それを防止するアンガーマネジメントの考え方と技術、そして、職場での信頼関係を構築するコミュニケーション術について、実践を通して身につけます。

■ プログラム (9:30~16:30)

■ パワーハラスメントを正しく理解する

- ・部下指導とパワハラの境界線を知る
- ・こういう行為がパワハラ呼ばれることになる(6つの行為類型を知る)

■ パワーハラスメントが起きる原因を考える

- ・なぜパワハラが起るのか
- ・信頼関係がないと「パワハラ」と受け止めやすい(ブラックゾーンとグレーゾーン)
- ・自社の事例を考える(グループ討議)

■ セクハラが起きる原因と防止策を考える

- ・なぜセクハラが起るのか

■ 怒りや感情のコントロールをできるようになる

- ・怒りの感情を理解する
- ・問題となる怒りの4つのタイプ
- ・怒りのメカニズムを知る

■ アンガーマネジメント

3つの技術をマスターする

- ・怒りの感情に対する対処術と、無駄なことで怒らなくなるようになる体質改善法を習得

■ 信頼関係をつくる

リーダーのコミュニケーション術

- ・リーダーに求められる要素を理解する
- ・効果的な叱り方ができるようになる

受講者の声

- ・パワハラの定義が分からないまま部下と接していたため、踏み込めない場面もあったが、学んだ内容を活かし業務に役立てたい。
- ・怒りのメカニズム等、自分の経験に照らし合わせると納得できた。

研修No.

5

メンタルヘルスの基本と実務対応

オンライン同時開催

対 象

管理職、衛生管理者

開 催 期 間

令和6年11月21日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6.5時間/20名

講 師



Balance Communion

代表

はっとり ひろこ
服部 裕子 氏

ファッション・テーマパーク・人材ビジネス業界にて、採用・人材開発・組織風土改革に従事し、企業・大学に対しての研修プログラムの企画、営業、講師育成・コーディネートを行う。現在は、企業・大学・行政等で、「自律型人材育成」と「個人と組織の調和と活性化」を念頭においたプログラム開発・研修・講演・カウンセリングを行う人材開発コンサルタントとして活動中。日本産業カウンセラー協会認定産業カウンセラー。

研 修 の ね ら い

近年、メンタルヘルスに対する問題意識が高まっており、部下の心身の健康状態に気を配る事が管理職の重要な職務になっています。

この研修では、管理職として求められる役割を理解したうえで、働きやすい職場づくりのための改善方法や、部下のメンタル不調への気づきと適切な対応、そして職場復帰支援のポイントなど、ラインケア全般を学びます。

■ プログラム (9:30~17:00)

■ メンタルヘルス不調の現状と

管理監督者の役割

- ・管理職が押さえておきたい法律

■ 職場のストレス要因を理解する

- ・ストレスとは何か
- ・ストレス要因となる職場環境

■ 一次予防(未然予防)

- ・第一次予防で管理監督者が行うこと

■ 二次予防

- ・メンタルヘルス不調の症状
- ・早期発見のためのチェックポイント
- ・声掛け・相談対応のポイント
- ・医師との連携(リファール)の注意点

■ 三次予防

- ・メンタルヘルス不調者の回復の仕方
- ・職場復帰支援の流れ

受講者の声

- ・ストレスの対処方法をケースごとに勉強でき、会社でも活用していきたいと思う。
- ・社員から相談を持ち掛けられた際、どのように対応してあげるのがよいのか不安だった。今回教えていただいたことは明日以降すぐに実践できると思った。
- ・ボリュームがあったが、ディスカッションをしたりしながら深く勉強できた。

研修No.

6

「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー

教えて引き出す、効果的な育成法とは

対 象 管理者・中堅社員

開 催 期 間

令和6年10月8日(火)・12月3日(火)

受講料

33,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

2日/12時間/20名

講 師



ディレクターズ(株)

代表取締役 いのうえ やすはる
井上 安立 氏

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロや組織改革プロジェクト等実績多数。幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

研 修 の ね ら い

自ら考え行動できる人材を育てることは、企業全体の力になります。管理者やリーダーが、自発的な行動を引き出すコミュニケーション力を身につけることで、部下はスムーズに目標を達成し、自信をつけ成長します。

この研修では、育成を効果的に行うための「6つの基本能力」を、ティーチング(教える力)とコーチング(引き出す力)をベースに学びます。

1日目に学んだことを、職場で実践する期間を設け、2日目にフォローアップを実施します。起き上がった疑問等に応えながら育成スキルの充実を目指します。

プログラム (各日9:30~16:30)

【1日目】

■部下育成におけるあなたの課題は何か

- ・環境の変化(年上の部下・Z世代)
- ・コミュニケーションの欠如

■管理者の役割と部下育成の重要性

- ・業務と人のマネジメントを両立させる
- ・ティーチングとコーチング

■効果的な教え方

- ・業務の中で意図的にOJTを進める
- ・効果的な指導法/教え方の4段階
- ・褒める、注意する基本

【2日目】(フォローアップ)

■引き出す育成6つの力

- ①観察力 ②関係構築力 ③傾聴力
- ④質問力 ⑤伝える力 ⑥承認力

■現場で実践できるPDCA面談実習

- ・育成と業務目標の達成を両立する

受講者の声

- ・部下の育成には手間も時間もかかり、近道はない。定期的に確実に時間を確保して実施しないと部下は成長しないものだと思えた。
- ・他社の事例がとても参考になった。自らの行動を変えることで、相手も変わることを学んだ。

研修No.

7

Z世代のモチベーションを上げる!

管理職のための1on1ミーティング活用法

NEW

対 象 管理者・リーダー

開 催 期 間

令和6年8月2日(金)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)Y's オーダー

代表 ふじの ゆみ
藤野 祐美 氏

オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ(現コニカミノルタ)、プロクター・アンド・ギャンブルファーマーイストインク社を経て、ニュートレコ社の日本人立ち上げに参画、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成・モチベーションマネジメント・ダイバーシティ等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。

研 修 の ね ら い

近年取り上げられるようになってきた“Z世代”という言葉。この世代のメンバーを活かすには、まずはその特徴を理解する事が必要です。

また、この世代に限らず、部下1人ひとりの価値観を尊重しながらキャリア開発を支援することが求められてきています。

この研修では、Z世代が育ってきた時代背景や価値観を知ること、育成のポイントをつかみます。さらに実践を通して、部下のキャリア開発を促す効果的な1on1ミーティングができるようになることを目指します。

プログラム (9:30~16:30)

■何が違う? Z世代社員とは

- ・Z世代の定義
- ・Z世代の特徴

■Z世代社員の育て方

- ・Z世代のキャリア意識

■Z世代社員とのコミュニケーション

- ・対面コミュニケーションの創出
- ・明確に伝える
- ・NGコミュニケーション

■Z世代社員の

モチベーションマネジメント

- ・Z世代社員に期待できる仕組み
- ・心したい働きかけ

■1on1ミーティングの基本

- ・1on1ミーティングとは
- ・1on1ミーティングの基本的な進め方

■これからのリーダーに求められる部下育成

- ・部下との信頼関係とコミュニケーション強化
- ・部下が求める上司とは? 期待と役割
- ・部下を納得させ自律性を促す!
- ・部下の可能性を広げる“ほめ方・叱り方”

研修No.

8

管理者・リーダーのためのストレス耐性強化セミナー

“禅 ZEN” の力で逆境や困難を乗り越える力を鍛える

対 象

経営者・管理者・リーダー

開 催 期 間

令和6年7月19日(金)

受講料

27,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)シマーズ

代表取締役

しまづ きよひこ
島津 清彦 氏

1965年東京都生まれ。株式会社シマーズ代表取締役/株式会社ZENTech取締役ファウンダー/在家得度。東日本大震災での被災を機に上場企業の社長というキャリアを捨て、2012年に独立。その後、多くの世界一流のリーダーが禅にたどり着くことを知り、自らも得度して仏門入り。経営者と禅僧という二つの顔を持ちながら、官公庁や数多くの企業へ禅を活かしたコンサルティングや研修、講演、坐禅指導などを行う。

研 修 の ね ら い

VUCAといわれる先の見えない時代となり、リーダーには様々な迷いや負荷、特に精神的な負荷が大きくなってきています。

この研修では、「坐禅体験」や「禅語からの学び」を通じて自らを内省し、「気づき力」や「自律力」を向上させるとともに、感情のコントロール方法や、メンタル強化のコツを修得します。

プログラム (9:30~16:30)

■禅についての基礎知識

- ・禅の歴史、禅と日本文化
- ・禅の効用、リーダーと禅
- ・坐禅所作について
- ・対話で理解を深める

■昼食(五観の偈)

■様々な禅を実践する坐禅で体感を深める

■禅の智慧から気づきを得る

■ふりかえり(内省)と全体シェア

<会場>

永平寺町四季の森複合施設
絵天井広間(吉田郡永平寺町)



受講者の声

- ・座禅3回、経行1回と、集中できる環境で本物の座禅体験ができた。
- ・1日で1時間も無の時間は初めての体験だった。心が洗濯された感じがする。講義も雑談も余談も全て楽しかった。
- ・社会人としての心のあり方や今という時間の大切さに気が付けた。今後の仕事、プライベートに活かしていきたい。

研修No.

9

【公開講座】中小企業のための「脱炭素経営」に取り組むヒント

オンライン同時開催

カーボンニュートラル実現に向けて

対 象

脱炭素や省エネに取り組む必要がある中小企業者

開 催 期 間

令和7年2月14日(金)

受講料

無料

日数/時間/定員

1日/3時間/20名

講 師



(株)パデセア

代表取締役社長

くろやなぎようじ
黒柳 要次 氏

三井造船、長銀総合研究所から、イーエムエスジャパン代表取締役社長を経て現在に至る。

環境に関する教育を通じて、社会のひとりひとりが環境問題への意識を高めることをミッションに、マネジメントシステムコンサルティング100件以上、ISO14001審査100件以上の実績を持つ。著書に、「SDGをめぐる潮流がサクッと分かる本」日刊工業新聞、「SDG sをISO14001/9001で実践する」日本規格協会ほか多数。

研 修 の ね ら い

脱炭素に関する世界の潮流に伴い、中小企業でも自社のCO2排出量の見える化・削減が求められはじめており、今後、必ず削減を要請される時期が到来します。また炭素税や排出量取引制度などのカーボンプライシングが導入された場合、大企業のサプライヤーである中小企業においても、自社のCO2算定の重要性が増していくことが予想されます。

この研修では、CO2排出の削減方法や取り組むメリットなど、取り組みの全体像を学びます。

プログラム (13:30~16:30)

- 社会的な温室効果ガス削減の動き
- 今後求められる中小企業の対応
- Scope 1~3とは
- 中小企業版SBTとは
- 具体的なCO2排出量削減算定の手順
- ISO14001との関連性

Scope 1

事業者自らによる温室効果ガスの直接排出
(燃料の燃焼、工業プロセス)

Scope 2

他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

Scope 3

Scope 1、Scope 2以外の間接排出
(事業者の活動に関連する他社の排出)

SBT

[Science-based Targets]

(科学的根拠に基づく目標)

研修No.

10

中堅社員のための「目標達能力」強化セミナー

組織の中核となる人材をめざす

対 象 中堅社員(入社3年目~10年程度)

開 催 期 間

令和6年8月27日(火)・28日(水)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講 師



(株)マープレイノベーション

代表取締役 **まつお くみこ** 氏

大学卒業後、鉄道労働組合に就職。管理部門にて、組合員約2,600人の組織運営をサポートする。退職後、教育機関・企業等のセミナー講師として10年間で70,000人を超える学生・社会人に教鞭をとる。現在は自律自走するチーム作りで企業の組織運営に携わる。「リーダーが変われば職場が変わる!」という想いをもって、「楽しく働く人が溢れた元気な会社を日本中に増やしていく」ことをビジョンに掲げる。

研 修 の ね ら い

中堅社員は、企業の将来を担う重要なポジションにいます。若手から次のステージで活躍・成長し結果を出していくためには、仕事を成功へ導く原則を押さえることが重要です。

この研修では、中堅社員に求められる期待や役割を認識するとともに、組織の中核となる人材へと成長し、目標を達成する上で必須の基礎力をケースや演習を通して身につけます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■仕事を効果的に進めるPDCA

■計画の立て方

- ・目標設定の重要性と計画の立て方

■優先順位の付け方、時間の使い方

- ・仕事の優先順位の考え方
- ・限られた時間でパフォーマンスを上げるには

■目標達成のためのエッセンス

- ・できない理由とできる要素
- ・達成した先の未来

■影響力をつける

- ・巻き込み力とは・仕事=質×量

■相手に合わせた関わり

- ・観察力 共に働く仲間の特徴を知る

■目標設定

- ・SMARTな目標設定・定量と定性

■リーダーとしての未来設定

- ・理想の未来へのPlan設定
- ・アクションプランをたてる

■セルフマネジメント

- ・感情をうまく扱う
- ・できる自分をつくる

■伝えるスキル

- ・ロジカルに考え、わかりやすく伝える

■後輩を育てる

- ・効果的に教える
- ・信頼関係を構築し相手を伸ばす

研修No.

11

効果的なOJTの進め方

“いまどき”部下・後輩を育てるノウハウとは

NEW

対 象 中堅社員、教育担当者

開 催 期 間

令和6年6月12日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)オフィスあん

代表取締役 **まつした なおこ** 氏

神戸大学卒業後、江崎グリコ(株)に入社。新規開拓の営業職、報道担当の広報職、人事労務職を歴任。2004年に独立し、社会保険労務士、人事コンサルタントとして顧問先の指導にあたる。「人事屋」であることを生涯のライフワークと決意し、人事の学校(人事のまなび場【庵】)の主催や人事パーソン交流の場づくり、人事情報の発信など、幅広く人事の人材育成に意欲的に取り組んでいる。

研 修 の ね ら い

「人」が「場」をつくり、「場」が「人」をつくります。そして、「場」における社員の成長は、職場のOJTのあり方・育て方に大きく左右されます。OJTは育成の基本であり、企業風土や文化を根付かせることにもなります。

この研修では、“いまどきの”部下・後輩のOJTを行うにあたって求められる心構えや行動を知識として理解するだけでなく、実際の教え方のツボ、人間関係の効果的な関わり方や人材育成のコツを、実習等を通じて体感します。

プログラム (9:30~16:30)

■必要な取り組みとは?

- ・今どきの若者が知りたいこと、やりたいこと、不安なこと
- ・部下・後輩育成のゴールはどこにあるのか
- ・“育つ部下・後輩”と“育ちにくい部下・後輩”
- ・部下・後輩育成の“うまい人”と“そうでない人”

■部下・後輩の基盤を築くためにやるべきこと

- ・部下・後輩の能力と個性を見極め、育成計画を立てる
- ・ビジネスマナーや仕事を適切に教える
- ・組織や社会のルールを教える

■3ヵ月目までのアプローチ

- ~効果が高い新入社員との関わり方とは~
- ・質より量?量より質?部下・後輩との接触度
- ・部下・後輩との効果的コミュニケーション
- ・ティーチングとコーチングを使い分ける
- ・主体的、積極的に行動させるコツ

■6ヵ月目までに伝えておきたいこと

- ~自律的な部下・後輩を目指して~
- ・自分で考え、行動する部下・後輩に育てる
- ・創造的に仕事をさせる
- ・検索上手な部下・後輩から脱却させるコツ
- ・報・連・相上手な部下・後輩にする

■部下・後輩育成の総仕上げ!

- ・あなたの取り組みを、職場、会社の取り組みに転嫁させる
- ・部下・後輩の育成経験から得るものとは

研修No.

12

好業績を生み出す「チーム力アップ」セミナー

メンバーがイキイキ動くチームづくりの秘訣

対 象

中堅社員（リーダー・リーダー候補）

開 催 期 間

令和6年11月13日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)マーブルイノベーション

代表取締役 **まつお くみこ** 氏
松尾 久美子

大学卒業後、鉄道労働組合に就職。管理部門にて、組合員約2,600人の組織運営をサポートする。退職後、教育機関・企業等のセミナー講師として10年間で70,000人を超える学生・社会人に教鞭をとる。現在は自律自走するチーム作りで企業の組織運営に携わる。「リーダーが変われば職場が変わる!」という想いをもって、「楽しく働く人が溢れた元気な会社を日本中に増やしていく」ことをビジョンに掲げる。

研 修 の ね ら い

多様な価値観が存在する職場において、コミュニケーションを深め、チームとしての一体感・連帯感を持つことがますます重要になっています。強いチームをつくるためには、チームづくりの意識とスキルを習得し、メンバー同士の関係性を良好に保つことが欠かせません。

この研修では、業績に貢献するチームづくりの基礎を学び、現在のチームの見直しを図り、チーム力を向上させる力を養います。

■ プログラム (9:30~16:30)

■ チームを考える

- ・チームとグループの違い
- ・組織の成功モデル
- ・結果を出せるチームと出せないチーム

■ 関係の質

- ・関係性を良好にするコミュニケーション力
- ・伝える力と聴く力

■ 思考の質

- ・目的と目標
- ・自走する組織に不可欠なもの
- ・目標達成と幸福度

■ 役割を与える

- ・自己理解と相互理解
- ・自分とメンバーの得意を知る
- ・役割と関わり方を知る

■ 理想のリーダー

- ・良いチームの理想のリーダー
- ・個人の目標

■ 目指すチーム像

- ・理想のチーム像
- ・チームの目標

受講者の声

- ・普段から、いろんな人がいるとは理解していたが、改めて組織は面白いなと感じた。
- ・満足!説明もわかりやすかった。ポジティブな空気があふれる講習だった。
- ・「言葉」の大切さがすごくよくわかった。やる気になるのもやる気をなくすのも言葉次第。すごくポジティブになれた。頑張ろう!!楽しい時間だった。
- ・「言葉」を大切に心理的安全を確保し、早速、職場で実践する。素晴らしい講義だった。

研修No.

13

説得力を高め問題解決に活かす

ロジカルシンキング基礎

対 象

中堅社員

開 催 期 間

令和6年9月4日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6.5時間/25名

講 師



(株)ワークセッション

代表取締役 **すずき たいし** 氏
鈴木 泰詩

大手求人広告代理店において総務長・経営企画室を経て2007年に独立。2013年(株)ワークセッションを設立。同代表取締役に就任。幅広い企業や団体に対して各種スキル研修の登壇業務や評価・賃金制度の設計支援を行っている。16年間で受講者数は延べ45,000名を超える。

専門分野は「組織行動学」。自らも30名の従業員を抱える経営実務者として、理論ばかりに傾倒しない臨場感ある知識を提供する。社会学(産業関係学)修士。

研 修 の ね ら い

利害関係者をなかなか説得できないといった対人面での課題や、日常業務が効率的に遂行できないといった実務上の課題を、最短距離で解決してくれるのが「ロジカルシンキング」です。これを身につけることで、発言に説得力が増し、課題解決のアイデアを合理的・論理的・効果的・効率的に導き出すことに繋がります。

この研修では、ロジカルシンキングの基礎を理解するとともに、フレームワークを活用した演習を豊富に行うことで、実践力の向上を図ります。

■ プログラム (9:30~17:00)

■ ロジカルシンキングとは

- ・ロジカルシンキングの基本ルール
- ・ロジカルシンキング4原則
- ・議論の曖昧さを排除する

【スイカは野菜かくだものか?】

■ 構造化のテクニック

- ・論理的思考を加速させる「構造化」
- ・ロジカルシンキングに用いる4つの型
- ・「足して100」を意識する

■ ロジカルシンキングで業務課題を特定する

- ・課題解決プロセス
- ・課題に対する原因分析
- 【あの店のラーメンがおいしくない理由は?】
- ・自身の業務について課題を特定しよう

■ プロセスマネジメントで課題を明確にする

- ・プロセスマネジメントのメリット
- ・「目的」と「目標」の関係性
- ・フロー図で業務プロセスを構図化する
- ・プロセスから課題特定する習慣をつける

受講者の声

- ・一方的な講義ではなく、参加型・ペアになり意見を出し合い理解度がより高まった。
- ・終始、集中して受講できた。非常に満足できた。
- ・初めは理解が追いつかなかったが、最終フレームワークを使ってシンプルに考えればスムーズにいくことが分かった。実践していきたい。

研修No.

14

若手社員のための「先読み仕事術」

さらに仕事力を高め自律型社員をめざそう

対 象

若手社員

開 催 期 間

令和7年2月26日(水)、27日(木)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/20名

講 師



エンパワーモチベーション

代表 きたがわ かずえ
北川 和恵 氏

アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて企業研修・セミナー講師として経験を積む。2012年、独立。実務研修、ヒューマンスキル研修、小売・サービス業を中心に、調査事業・現場指導で活躍中。受講者の目線で熱く語りかける講義は、参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

研 修 の ね ら い

相手の望んでいることを察し、自ら考え行動する社員が求められています。そのためには、「指示内容を正しく理解」すること、「意欲的に仕事に取り組む」こと、「効率のよい進め方を検討」しつつ、チームに「貢献する姿勢」が大切です。

この研修では、「指示の受け方」、「報告の仕方」などの仕事の基本を確認した上で、気配り・段取りの行き届いた仕事の仕方を学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■まずは仕事の基本を押さえておこう！

- ・顧客満足、上司満足を意識する
- ・周りにプラスの影響を与え
- ・プラスαの付加価値を自分につける

■人を動かす伝える力

- ・伝える力を強化する
- ・論理的に伝える
- ・言いづらいことをうまく伝えるコツ

■「先読み仕事」で会社の利益に貢献する

- ・期待通りの仕事+αを先読みする
- ・顧客満足の原理原則を理解し、先回りする
- ・世の中のサービスレベルとは

■相手の心を掴む印象管理

- ・何気ない印象で損をしていませんか
- ・その言葉遣い間違っていないですか
- ・先読み電話&来客対応

■仕事の成果を左右するコミュニケーション

- ・職場のコミュニケーションギャップ
- ・先読みコミュニケーションをしよう！

■段取り力を高めてスピードアップ

- ・仕事は段取りで差がつく
- ・改善意識を持って生産性を上げる
- ・重要度と緊急度で優先順位を考える

■モチベーションは自分で上げる

受講者の声

- ・悩んでいた後輩育成や伝え方のコツなど、とても学びになる2日間だった。
- ・気づいて作戦を立てて、行動する大切さが分かった。まずは学んだことを3カ月間継続してみたい。

研修No.

15

問題解決や企画のアイデアへと導く

「3つの思考力」向上セミナー

対 象

若手・中堅社員

開 催 期 間

令和6年7月12日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)リフェイス

代表取締役 なかむら かおり
中村 佳織 氏

関西学院大学卒業後、セールスプロモーション会社に女性第1期生として入社し、西日本トップセールスとして社内平均の3~5倍の売上を10年以上にわたり上げ続けた実績を持つ。2011年に中小企業診断士の資格を取得し独立。営業力強化、店舗販売強化など売上アップのコンサルティングや、各種セミナーや研修を行っている。販売、コミュニケーション、女性、プレゼンテーションなどのテーマを得意としている。

研 修 の ね ら い

「ロジカルシンキング(論理的思考)」「クリティカルシンキング(批判的思考)」「ラテラルシンキング(水平的思考)」の3つの思考法は、適切なビジネスシーンで効果的に使うことで、問題解決や企画のアイデアへと導くことができます。

この研修では、3つの思考の基本と使い分けを学ぶことで、柔軟で質の高い考え方を習得します。多くのケーストレーニングを盛り込み実践的に学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■3つの思考法の基本

- ・3つの思考法の使い分け

■論理的に考える「ロジカルシンキング」

- ・「ヨコの論理」グループワーク・MECE
- ・「タテの論理」WHYツリー
- ・ケースで考えよう

■論理的に考えたものを疑い、検証する

- 「クリティカルシンキング」
- ・疑うべきポイント(常識、課題設定)
- ・クリティカル思考を鍛える

■論理的に解決できない課題をクリアする「ラテラルシンキング」

- ・ラテラル思考法
- ①ポジティブ価値化
- ②シフト法
- ③ブレインストーミング
- ④エクスカッション
- ⑤マングラート

受講者の声

- ・論理的に考えることが苦手でも、ロジックツリーを使って、ひとつひとつ考えれば、適切な答えを導きだすことができるとわかった。
- ・グループワークでは、自分にはない意見を共有することができ、自然と視野が広がった。
- ・様々な考え方をを用いることで、多様な策を出すことができるとわかった。

研修No.

16

業務の効率を上げる！

若手社員のためのタイムマネジメント入門

対 象

若手社員

開 催 期 間

令和6年7月3日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

人財育成プロデューサー

あさの ゆか
麻野 由佳 氏

総務事務員や秘書として現場で培った事務スキルや対人スキルなど、実務に即した内容に重きをおいた研修が持ち味。無意識の思考を意識化することで技術（スキル）として活用する“編集工学”を根拠とした、多様な視点の提供を得意とする。セラピスト・カウンセラーとしての活動経験から、心と体の両面からのアプローチによるセルフマネジメント（ストレスマネジメント）にも力を入れている。

研 修 の ね ら い

生産性向上が求められる中、決められた時間内で主体的に業務に取り組み、成果を出すことがこれまで以上に期待されています。

この研修では、「ムダを省き、生産性を意識した仕事の進め方を理解する」「的確に優先順位をつける判断力を養う」「段取り法を職場で実現する巻き込み力を身につける」という3つのテーマを基本として、本質的なタイムマネジメントスキルを習得します。

プログラム (9:30~16:30)

■時間の使い方を振り返る

- ・限られた時間で成果を出す働き方・考え方
- ・タイムマネジメントは「段取り」次第

■業務を効率的にマネジメントする

- ・付加価値を高める働き方とは？
- ・段取りを決める5つの要素

■時間を有効に使うタイムマネジメント

- ・トリの目、ムシの目でスケジュールを組む
- ・非定型的な仕事の取り組み方
- ・「自分へのアポイントメント」を重視する

■的確に優先順位をつける判断力を養う

- ・重要度と緊急度の二軸に落とし込む
- ・どんどん舞い込む仕事を的確に判断する
- ・優先順位の判断基準を持つ

■周りに振り回されない

コミュニケーションマネジメント

- ・チームの生産性を高める「報・連・相」
- ・全体最適で仕事とスケジュールを共有する
- ・ミス・ムダ・モレを防ぐ指示の受け方・出し方

■ワーク・ライフ・マネジメントの

シナジーを高める

受講者の声

- ・効率化の重要性や自分に不足していることを知ることができ、今後の進め方の方針ができて満足している。
- ・自分がいかに場当たりの仕事をしていたかに気づくことができた。自分の基準軸（仕事の優先度）について考え直したい。

研修No.

17

若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー

ビジネス基礎力を鍛える！納得感を高める「話し方」「書き方」

対 象

若手社員

開 催 期 間

令和6年5月24日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)ワークセッション

代表取締役

すずき たいし
鈴木 泰詩 氏

大手求人広告代理店において総務長・経営企画室を経て2007年に独立。2013年(株)ワークセッションを設立。同代表取締役就任。幅広い企業や団体に対して各種スキル研修の登壇業務や評価・賃金制度の設計支援を行っている。16年間で受講者数は延べ45,000名を超える。

専門分野は「組織行動学」。自らも30名の従業員を抱える経営実務者として、理論ばかりに傾倒しない臨場感ある知識を提供する。社会学（産業関係学）修士。

研 修 の ね ら い

「上司はなぜ、私の話をわかってくれないのだろう…」そんな風を感じたことはありませんか？「わかりやすく伝える」には基本があります。

この研修では、「話す」「書く」の両面から、ビジネス基礎力である「伝え方」の基本を学び、納得感を高める「伝える力」の強化をめざします。身近なケースワークで体感しながら自分の伝え方の課題を見つけ、具体的な改善につなげます。

プログラム (9:30~16:30)

■ビジネスに不可欠な「伝える力」

- ・「伝え方」が悪いことで失う2つの大切なもの
- ・意思疎通不足の責任は「発信者」にある

■「伝える力」の基本は「論理的思考力」

- ・わかりやすく伝える為に必要な4つのルール
- ・「伝える力」をさらに強化する

■納得感を高める「話し方」

- ・報告業務に必要な「伝え方フレームワーク」と「状況判断マトリクス」

■納得感を高める「書き方」

- ・文章の目的・テーマを考えることで「背骨」ができる
- ・文章の縦の構造と横の構造をイメージする
- ・あなたの仕事を文章で表現してみよう
- 伝える力を仕上げる究極のエッセンス
- ・仕上りは「相手の立場に立ち切ること」
- ・電話連絡メモで「気配り度」をチェック

受講者の声

- ・報告することや、人前で話すことに苦手意識を持っていたが、今回を機に少しでも上手く伝えられるようにしたい。
- ・報告の仕方について体系的に教えてもらい、具体例もあって分かりやすかった。
- ・聞くだけでなく、多くのペアワークで実践することができて、学びが深まった。

研修No.

18

新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

社会人・組織人として意識を醸成6ヵ月間で実力をつける

対 象

新入社員

開 催 期 間

令和6年4月11日(木)・12日(金)・10月9日(水)

受講料

41,800円(消費税込)

日数/時間/定員

3日間/19.5時間/30名

講 師



キャリアアップ・ラボ(株)

人材育成インストラクター

こみなみ ますみ
小南 真純 氏

13年間のホテル実務において、米国留学により培った語学力を活かしながらフロントレセプション業務、予約、販売客室売り上げ管理業務等を通じて接客、接遇、CS推進についての知識、経験を蓄積。ゲストリレーションズマネージャーとして、国内外の要人宿泊時のアテンド、サービスクオリティ向上に尽力。同時に部下育成計画作成、実施、人事考課、及び労務管理業務を通じてマネジメント力を培う。

研 修 の ね ら い

社会人・組織人としての意識を醸成し、社会人として必要なビジネスマナーを「知っている」から「わかる」「できる」にステップアップを図ります。そして、周囲と協働し仕事の成果を出すために欠かせないコミュニケーションスキルを身につけます。

フォローアップ研修では、入社後約半年間の自分について客観的に振り返り、さらなる成長に向けたモチベーション向上を目指します。組織の一員として成長し成果を出していく上で必要な「仕事のスタンス」を整え、現場での体験から浮かびあがった疑問点をクリアにすることで成長に繋がります。

プログラム (各日9:30~17:00)

【1日目・2日目】

■社会人、組織人としての考え方と心構え

■組織人として必要な基本行動

- ・挨拶、立ち居振る舞い、言葉遣い、電話対応、訪問来客対応、ビジネスメール

■信頼関係を築くコミュニケーションスキル

■ビジネスパーソンとしてのスタンス

- ・社会人としてのコンプライアンス
- ・メンタルタフネスを身につける

■チームに貢献する仕事の進め方

- ・報告・連絡・相談

■期待に応え成長するために

フォローアップ【3日目/半年後】

■入社から今日までを振り返る

■周囲と協働するコミュニケーション

- ・報告・連絡・相談を振り返る

■変化を味方につけて成長するために

■より質の高い仕事をするために

受講者の声

- ・ビジネスマナーや社会人としての常識を勉強できた。
- ・入社して半年の中でこのセミナーでの学びが生きたことが何度もあった。
- ・半年後にフォローアップ研修があることで振り返りができたのが良かった。
- ・仕事に対する不安をグループメンバーと共有することができ、繋がりの大切さを感じた。

『オンライン』での受講について

中産大研修では「オンライン」を通して受講いただける講座を設けております。

ビデオ会議システムZoom(ズーム)を利用して、会社や自宅に居ながらリアルタイムで受講いただけます。講師との質疑応答はもちろんのこと、研修によっては受講者同士のグループワークも可能で、現地での受講と遜色のない学びを得ることができます。

※インターネット環境による配信中のトラブルには対処しかねる場合がございます。

※(1件のお申込みで)複数人での受講や、講座の録画は禁止といたします。



当冊子の表記について

オンライン：フルオンラインの講座です(講師、受講者ともオンライン)

オンライン同時開催：現地での受講とオンラインを選択できる講座です

研修No.

19

超人手不足時代を乗り切る

中小企業のための「採用スキル」向上セミナー

NEW

対 象 人事・採用担当者、責任者

開 催 期 間

令和6年5月10日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)エニシードコンサルティング

代表取締役 **荻須 清司 氏**

東証一部住宅設備機器メーカー、エクステリアメーカーなどで、営業、人事、財務、法務、経営企画等の責任者を歴任。その経験を活かし、コンサルティングとして18年間で約1200社の経営改善・人事制度支援を行ってきた。民間企業の経営改善、人事組織構築のほか、大学や経済産業省職員研修講師、全国の中小企業大学校講師、中小企業支援団体からの委嘱も受け、精力的に活動している。中小企業診断士、特定社会保険労務士、キャリアコンサルタント等。

研 修 の ね ら い

少子高齢化はますます進行し、まさに「超人手不足時代」が到来している今、人材を採用する中小企業が持つべきマインド、起こすべきアクションはどのようなものでしょうか。

この研修では、経験豊富な人事コンサルタントの講師が、労働市場や新卒・中途採用に関する現状を解説するほか、採用方針の策定から、説明会や面接の場面での進め方、内定後の社員定着に至るまで、幅広い観点で採用活動にまつわるノウハウを、グループワーク等を通じて実践的に学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■人材マネジメントの基礎知識

- ①日本の人材環境を知る
 - ・これから起きること
 - ・最低賃金の激増トレンド
- ②中小企業における人材採用・労働市場の現状と課題
 - ・有効求人倍率のウソ・ホント
 - ・人手不足下での採用管理
- ③近年の若者が避ける企業の7つの特徴
 - ・社員満足度と企業理念
 - ・採用スケジュールと採用ツール
 - ・評価制度とウェルカム感 etc

■これからの時代に必要な人材採用の取り組み

- ①採用方針の策定
 - ・策定項目と基本方針
 - ・採用手法・媒体
- ②会社の魅力を伝える方策
 - ・中途採用と新卒採用を分ける
 - ・広告の記載内容
- ③採用面接のシナリオとコツ
 - ・応募者視点と競合視点を意識する
 - ・採用面接シナリオを考える
- ④採用までの内定フォロー
 - ・中途採用
 - ・新卒採用

研修No.

20

人事担当者のための

面接官トレーニングセミナー

対 象 採用責任者・人事担当者

開 催 期 間

令和6年5月17日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役 **田中 和義 氏**

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、そして営業担当取締役を経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全国営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートfromエー2社でトップセールスクラブの殿堂入りを果たす。現在、全国各地の企業や自治体等にて研修・セミナー・講演・コンサルティングを行い、年間稼働日数250日を超える。講師本人の、長年の人材ビジネス経験から生み出した面接官トレーニングは2020年以降、1200人を超える人事・採用担当者や経営者が受講している。

研 修 の ね ら い

就職活動において、地方の中小企業にとっては「売り手市場」が続いており、採用が非常に困難な時代を迎えています。

良質の人材を採用するためには、面接担当者が質問力を発揮して、応募者の「印象」だけではなく、「能力」や「人間性」を引き出すことが求められます。

この研修では、面接官に必須の考え方やスキルについて基本を押さえ、すぐに面接現場で実践できるよう「模擬ロールプレイング」を通してトレーニングします。

プログラム (9:30~16:30)

■面接担当者が持つべき心得

- ・面接は選ぶ場であり、選ばれる場である
- ・面接で応募者の志望意欲を高める
- ・知っておきたい！応募者を不快にさせる面接官の言動

■応募者の能力を見極めるには

- ・なぜ探ってはいけない人材を採用してしまうのか？
- ・応募者の能力と将来性を見極める面接手法
- ・応募者の話を掘り下げる技術
- ・応募者を見抜けないダメな質問例
- ・応募者を見抜く効果的な質問の具体例

■面接に使える傾聴力と質問力

- ・面接官に必要な傾聴力とは何か？
- ・応募者にたくさん話をさせるテクニック
- ・応募者の外見から見えない「主体性・積極性・協調性・自己認知度の高さ」などを見抜く質問力

■実践演習

- ・学んだ知識やスキルを活用し、ロールプレイングで面接官を体験してみよう

■振り返りと質疑応答

受講者の声

- ・営業スキルのある方による面接実習など、とても素晴らしかった。
- ・新しく得られた知識が多く、実践に移すことに不安よりも楽しみが大きくなった。
- ・ロールプレイが非常にわかりやすく、面接に役立つことばかりだった。

研修No.

21

業務引き継ぎマニュアル作成入門セミナー

業務の標準化・効率化で「ミスゼロ」を実現！

対 象 中堅・若手社員

開 催 期 間

令和7年3月6日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

人財育成プロデューサー

あさの ゆか
麻野 由佳 氏

総務事務員や秘書として現場で培った事務スキルや対人スキルなど、実務に即した内容に重きをおいた研修が持ち味。無意識の思考を意識化することで技術(スキル)として活用する“編集工学”を根拠とした、多様な視点の提供を得意とする。セラピスト・カウンセラーとしての活動経験から、心と体の両面からのアプローチによるセルフマネジメント(ストレスマネジメント)にも力を入れている。

研 修 の ね ら い

マニュアルは、読んで業務・作業を行うためだけのものではありません。作成そのものの過程で業務を標準化・効率化することができ、業務の品質を向上させながら、引き継ぐことができるものです。標準化することで、最適な手順を共有することができます。また、より良い方法を見つけ改善する流れが定着し、効率化につながるメリットもあります。標準化されていない状態では、人によって成果が異なり、スキルの継承ができなかったり、引き継ぎによるミスが発生します。

この研修では、業務の標準化を目指し、引き継ぎミスを減らすとともに、あるべき姿を描きます。マニュアル化の対象業務の選択、作成ステップ、ツール、つくり方などをやさしく解説します。

プログラム (9:30~16:30)

- マニュアルはミスの未然・再発を防止する
 - ・業務におけるミスとは何か？
 - ・引き継ぎのミスを減らす3つのあるべき姿
 - ・業務マニュアルの形態
 - ・手順書、チェックリスト、フローチャート
- マニュアル作成は組織で取り組む
 - ・マニュアル作成のBefore⇒On⇒After
 - ・周囲を巻き込みマニュアル作成に着手
- マニュアル作成のファーストステップ
 - ①Before
 - ・業務を洗い出す
 - ・マニュアル化の対象業務を選ぶ
 - ・業務を適正化する
 - ・業務を改善する

- 使えるマニュアルを最短距離で作る
 - ②On
 - ・「読みやすさ」が活用の決め手
 - ・テンプレートで仕様と管理を一体化する
- ミスゼロのためのマニュアル活用
 - ③After
 - ・「マニュアルのマニュアル」でルールを決める
 - ・集中管理で探せないミスを防ぐ
 - ・更新のタイミングの明確化で更新ミスを防ぐ
 - ・チェックリストの併用でミスゼロ現場を引継ぐ
- 目指すはミスゼロの組織風土
 - ・標準化・見える化でミスに気づく
 - ・仕事の属人化からチーム力の向上へ

受講者の声

- ・マニュアルは使用者ありきということ。皆を巻き込むことの重要性が分かった。
- ・誰に対してのマニュアルなのか、目的は何なのかなど、これまで考えてこなかったことに気づかされる良い機会だった。

リカレント教育総合支援センター

企業内の人材育成・個人のキャリアアップを支援します

中小企業産業大学校では、企業人の皆さまのリカレント・学び直しによるキャリアアップを応援するため、「リカレント教育総合支援センター」を館内に開設し、「キャリアアップ支援事業」を実施しています。

- キャリアアップに関する相談が無料で受けられます
- リカレント教育に関する情報が集まっています
- 学習のためのスペースを用意しています
- 県内大学・全国通信制大学との入学説明会をサポートします



【開設場所】

福井県中小企業産業大学校 2 階

【開設時間】

第3日曜日・年末年始の休館日を除く

毎日9時から21時まで

※18時以降の利用はお問い合わせ下さい。



研修No.

22

成果につなげる8つのスキル

営業の基本能力養成セミナー

NEW

対 象

営業部門の新入・若手社員／営業の基本スキルを習得したい方

開 催 期 間

令和6年5月16日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数／時間／定員

1日／6時間／20名

講 師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役 **田中 和義 氏**

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、そして営業担当取締役を経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全国営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロムエー2社でトップセールスクラブの殿堂入りを果たす。現在、全国各地の企業や自治体等にて研修・セミナー・講演・コンサルティングを行い、年間稼働日数250日を超える。講師本人の営業経験をベースとした営業研修・セミナーは「わかりやすく、実践的」と高い評価を受けている。

研 修 の ね ら い

営業パーソンにとって本当に大切な「基本的な考え方とスキル」を営業のプロセスごとに学び、成果を出すための基本能力を習得します。また、現場ですぐに使えて、自信をもって営業活動に取り組み、営業のやりがいや面白さを理解できるよう、実践的なトレーニングを多く交えてスキルを身に付けます。

プログラム (9:30~16:30)

■営業パーソンとしての心得

- ・営業の目的を理解する
- ・営業のやりがいとは
- ・営業の事前準備 (商品知識、顧客理解等) について

■お客様の心理変化ごとに必要な8つの営業スキル

- ・お客様の警戒心を払拭する
- ・お客様に真のニーズを気付かせる
- ・お客様に決意していただく
- ・お客様と長い信頼関係を構築する etc

■印象力を高める

- ・お客様に好感を与える第一印象を磨く
- ・記憶に残る名刺交換と自己紹介トーク

■雑談力を高める

- ・お客様と仲良くなれる雑談の効果と方法
- ・雑談に使える12の鉄板ネタを覚える

■お客様への動機付けスキルをマスター

- ・お客様に、商談に興味を持っていただく手法
- ・成功事例を魅力たっぷりに伝えるトーク

■ヒアリングスキルを強化

- ・傾聴力と質問力を発揮する方法
- ・お客様の本音や悩みを引き出す手法
- ・ニーズを把握するための4つの質問
- ・受注のために押さえない6つの確認事項

■わかりやすいプレゼンテーションスキル

- ・お客様が理解しやすい伝え方と流れ
- ・コンパクトでわかりやすい話し方のフレーム

■クロージングスキルとフォロースキル

- ・クロージングを成功させるコツ
- ・お客様フォローの目的と考え方を理解する

研修No.

23

商品企画で自社らしさを活かす！

事例から分析するヒット商品の共通項と商品企画法

NEW

対 象

商品企画や開発を行いたい方、自社の商品・サービスをブラッシュアップしたい方

開 催 期 間

令和6年7月30日(火)

受講料

27,500円(消費税込)

日数／時間／定員

1日／6時間／20名

講 師



(株)マクアケ

専門性執行役員／R&Dプロデューサー **北原 成憲 氏**

2015年マクアケ入社。企業の新規事業プロデュース部門である「Makuake Incubation Studio (MIS)」の立ち上げを行い、企業の研究開発 (R&D) を起点にした新商品・新規事業プロデュースや、研究開発技術の社会実装支援に従事。手掛けた商品で、グッドデザイン賞、iF DESIGN AWARDなど受賞多数。法政大学キャリアデザイン学部兼任教員。大妻女子大学大妻マネジメントアカデミー講師。Red Bull Basement日本代表審査員。

研 修 の ね ら い

「自社で新しい魅力的な商品の開発や事業の立ち上げを行いたい。」昨今のビジネスを取り巻く環境の大きな変化から、一度はそう考えられた方も多いと思います。一方で魅力的な商品や事業を開発するにはどうすればいいのかという悩みも頻繁にお聞きます。

この研修では多くの斬新な新商品・新サービスの誕生に携わってきたマクアケのプロデューサーが講師となり、ヒット商品の共通項やヒット商品を企画する際のコツ、また前例のない商品であっても必要性を証明し事業化への足掛かりを作るプロセスをワークショップ形式で提供します。受講者の方々がヒット商品創出に向けて、明日から具体的にアクションできる状態を目指します。

プログラム (9:30~16:30)

■事例から分析する「ヒット商品の共通項」

- ・「Makuake」でのヒット商品事例
- ・事例から見える3つの共通項とその理由

■「自社らしい商品企画」考案ワークショップ

- ・「あったらいいな」がヒット商品につながる
- ・商品企画で抑えるべき重要なポイント
- ・実際に商品企画を考えるワークショップ

■「N1インタビュー」のロールプレイ

- ・商品企画をブラッシュアップする上で重要な「N1インタビュー」とは？
- ・「N1インタビュー」における注意点
- ・実際に「N1インタビュー」を行ってみる

■ビジネス化に向けた今後のプロセス

- ・商品企画は需要を証明する必要がある
- ・需要を証明する方法
- ・需要を証明した後のビジネス化に向けたプロセス

★研修前に事前課題への取り組みがあります

N1インタビューとは

N1分析は、「顧客起点」のマーケティング手法の1つで、商品の想定顧客1人1人に対してその人の潜在欲求や購入意向度を徹底的に深掘りすることで、顧客理解と商品価値の検証を行う手法。1人の顧客(N1)とのインタビューを通じて直接確認するのがN1インタビュー。

研修No.

24

短時間で的確に伝える！

「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー

対 象

商談や企画提案、プレゼンテーションで的確に伝えるようになりたい方

開 催 期 間

令和6年8月30日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)ネクストステージ・プロデュース

代表取締役 **三神 結衣 氏**

大学卒業後、繊維関係の商社に入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。

帰国後、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。数々の現場体験と、アクターズメソッド・心理学などを体系立て、人間力アップのための体感型トレーニングを確立する。

研 修 の ね ら い

誰もが忙しく、スピードが求められるビジネスシーンにおいて、いつでも悠長に話を聞いてもらえるわけではありません。短時間で簡潔に伝えるスキルがあれば、社内外での商談・提案・プレゼンテーションなど様々な場面で業務がスムーズに進みます。

この研修では、短時間で簡潔に要点を伝え、「もっと聞きたい」と思わせるプレゼンテーションスキル「エレベーターピッチ」の基本を学びます。トレーニングを重ねて実践力を磨きます。

プログラム (9:30~16:30)

■チャンスを作る必殺技

「エレベーターピッチ」とは

- ・エレベーターピッチの効果とメリット
- ・ビジネスシーンでの応用

■エレベーターピッチを作る流れ

- ・エレベーターピッチを作る3つのコツ
- ・ベースとなるコンセプトを確立させる

■シンプルに瞬で伝える要素

- ・簡潔なプレゼンとはこう作る！
- ・文章を短くシンプルに
- ・簡潔に伝える要約テクニック

■瞬間で「もっと聞きたい」と思わせるカギ

- ・共通のメリットを見つけ出す
- ・インパクトの作り方
- エレベーターピッチの型を作る
- ・エレベーターピッチを組み立てる
- エレベーターピッチで惹きつける
- ・エレベーターピッチを使ってプレゼンをする
- シンプルにコンパクトに話す
- ・日常の話し方を意識する
- ・聞き手を引き込むための2つの勇氣

受講者の声

- ・話の芯を作ることが大切なこと、読むのでなく伝えるのが大切なことが分かった。
- ・書き起こすことで、伝えるということがいかに難しいかを認識した。イメージの具体化、日々の対話の中で実践して身に着けた。
- ・インプットからすぐ、アウトプットワークがあり、とても分かりやすかった。楽しくしっかり学ぶことができた。

研修No.

25

商品の魅力を引き出す手描きPOP

対 象

小売・サービス業に従事する担当者の方

開 催 期 間

令和7年1月24日(金)

受講料

5,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講 師

福井県立福井産業技術専門学院

指導員

福井産業技術専門学院は、職業能力開発促進法の趣旨に基づいて、新規卒業者、離転職による一般求職者および在職者を対象に、それぞれの目的と能力に応じた体系的な職業能力開発を行い、時代のニーズに合った実践的能力を有する技能者を養成するために、福井県が設置した職業能力開発施設です。企業において即戦力となる実践技術者の養成を目的とします。

研 修 の ね ら い

世の中には類似の品物があふれています。並べられた商品を顧客が手に取り購入につなげるためには、商品の魅力を伝えるPOP広告が有効です。手描きには機械的ではない文字の形や自然なタッチに温かみがあり、描き手の想いを伝えることができます。

この研修では、手描き販促のPOP広告の描き方・作り方の具体的手法を実践で学びます。

プログラム (13:30~16:30)

■POP広告とは…？

■POP広告の構成要素

- ・「伝える」「魅せる」の2要素

■レタリング

- ・丸ペンのテクニック
- 丸ペンの持ち方から描き方まで
(ひらがな・カタカナ・数字(金額))
- ・角ペンのテクニック
- 角ペンの持ち方から描き方まで
(ひらがな・カタカナ)
- ・読みやすい手描き文字のコツ
(文章をかく)

■カラーコンディショニング

- ・配色効果で訴求力抜群
(可読性/カラーイメージ)

■POPテクニック

- ・パステルのぼかしテクニック
- ・コラージュでイメージアップ

■コピーをつくってみよう！

- ・顧客の目をひくキャッチコピーをつくる！

■見やすいレイアウトのコツ

- ・訴求性の高いレイアウトのポイント

■POP制作

■講評

研修No.

26

数値をわかりやすく表現する5つのポイント

数的センス向上 ベーシック講座

オンライン

NEW

対 象

・データを表やグラフでわかりやすくまとめる力をつけたい方 ・数字やデータに基づいた説得力のある資料をつくりたい方

開 催 期 間

令和6年8月21日(水)

受講料

16,500円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/3時間/15名

講 師



オルデナル・コンサルティング(同)

ビジネス数学インストラクター

しのざき なおこ
篠崎 菜穂子 氏

数学教師を経てフリーアナウンサーに。BBT大学大学院「統計解析」「ビッグデータ分析Ⅰ・Ⅱ」アシスタント、ラジオNIKKEI「日経サイエンス」コーナーのキャスター等を務める。ビジネス数学インストラクター資格を取得後、多摩大学やNHK文化センターにおいてビジネスマンに向けた「ビジネス数学」講座の講師を務める他、数字力向上を目指した企業研修にも多数登壇実績がある。

著書『はたらく数学〜25の仕事でわかる数学の本当の使い方〜』(日本実業出版社)

研 修 の ね ら い

この研修では、数字に対する苦手意識を払拭し、「数字を使って論理的に考え、データや数字を使つて的確に表現できる」ようになるための基礎力を身に付けます。数値データの中から必要な情報を大まかに読み取り、わかりやすく表現するためのポイントを5つの力(把握力/分析力/予測力/選択力/表現力)に分解・整理し、わかりやすく解説します。

プログラム (13:30~16:30)

■イントロダクション

- ・数字の使い方を整理する
- ・データと情報の違い
- ・ビジネス数学の5つの力とは?

■把握力

- ・ざっくり数字を読む
- 細かなデータからざっくり素早く掴むコツを身に付ける

■分析力

- ・数字の評価基準
- 様々な評価基準から、なぜその基準を選択したのかを考える

■選択力

- ・期待値の活用
- 状況に応じて選択基準を使い分ける

■予測力

- ・フェルミ推定
- 数字の質問に「分かりません」と答えられない

■表現力

- ・グラフ表現の基本
- 基本3グラフの特徴をおさえる

■実務への生かし方

- ・実務での具体的な活用方法を考える

研修No.

27

論理的で説得力のある提案、対策へ結び付ける

「なぜなぜ分析」実践セミナー

対 象

製造現場の全階層

開 催 期 間

令和6年6月20日(木)・21日(金)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日/12時間/20名

講 師



NPO法人ワイ・リサーチ・イノベーション

代表理事 いとう ゆさく
伊藤 雄三 氏

1982年米国系精密過機器メーカーの日本法人設立メンバーとして入社、最終職位代表取締役社長。2014年「ものづくり夢みらい研究所」を設立し、全国のものづくり人材育成スクールにて講師を担当する。2017年産学官連携NPO法人「YRI」代表理事。2018年〜2022年山形大学教授。専門は、企業経営、基幹システム、人材育成、IE、Lean生産など広範囲にわたる。

研 修 の ね ら い

「なぜなぜ分析」は、問題の原因を把握し原因に対して「なぜ?」を繰り返し、「直接原因」と背後にある「真因」「根本原因」を明らかにする分析方法です。

特に、不良などの問題は、「誰がやったか」ではなく「なぜ起きたか」のメカニズム、「真因を論理的に解き明かし、根本的対策として、作業環境や運用方法など組織的な問題に目を向けること」が重要です。

この研修では、情報や問題を体系的に整理し筋道を立て矛盾なく考える「論理的な思考法」を理解し、原因と対策を論理的に考えながら問題解決を進める「なぜなぜ分析の手法」を体得します。また、論理的で説得力ある提案、対策へどう結び付けるか、グループワーク、ブレインストーミングの有効性などを具体的に学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■なぜなぜ分析(5Why)とは

- ・なぜなぜ分析の基本(トヨタ流とは)
- ・5Whyと、6Wの関係
- ・問題認識のアプローチ方法
- 特性要因図/連関図/FTA/マトリックス図
- ・ヒューマンエラーとは
- ・問題、課題解析の例(品質、管理)
- 特性要因図と連関図法のつくり方
- なぜなぜ解析シート

■論理的思考(ロジカルシンキング)とは

- ・MECE/ピラミッド構造/4つのロジックツリー
- ・問題を整理、分析する技術

■問題解決の5ステップ

- ①ギャップの把握
- ②原因の解きほぐし
- ③対策の立案
- ④実行
- ⑤効果測定

■ロジカルシンキングを鍛える3つの視点

- ・ブレインストーミング/ファシリテーション

■未然防止と再発防止のフロー

- ・TPM/FMEA/KY活動

■総合演習「コイン落としゲーム」

受講者の声

- ・原因追究の考え方の引き出しができた。
- ・事例や演習をしながら進められ分かりやすかった。言葉の選び方、原因の深掘りなど今後の業務に活かしたい。

研修No.

28

「鳥の目」・「虫の目」で現場課題を解決に導く！

リーダーのための組織行動力強化セミナー

対 象

製造業、物流・倉庫業の現場監督者、リーダー、リーダー候補

開 催 期 間

令和7年3月10日(月)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



改善の総合商社OIDON

なかの りゅうじ
代表 中野 竜司 氏

一橋大学商学研究科MBA課程修了(特に人事組織マネジメントを研究)。(株)豊田自動織機に入社。TPS(トヨタ生産方式)を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事(株)を継ぐため退職。その新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つITツールの開発・紹介によって見える化等を推進し、企業の組織力・生産性向上を目指している。

研 修 の ね ら い

環境変化が激しい昨今、製造業、物流・倉庫業では、現場力と行動力を強化して生産性を高めていくことが重要です。そのためには現場の『見える化』が欠かせず、現場リーダーには、「組織で改善を進める力」が求められています。

この研修では、①鳥の視点で「企業」を見て自分の役割を知り、②虫の視点で「現場」の本当の『見える化』に必要な具体的行動を確認した上で、③リーダーと「組織」の関わりを考え、自社に持ち帰って実行できるようになることを目指します。

■プログラム (9:30~16:30)

■今、製造現場で起こっていることは

<企業全体のこと>

- ・組織を取り巻く昨今の問題・最新技術キーワード
- ・コロナ禍における設備・人員の余剰、生産縮小への対応(ロボット化・IoT化、ITツール活用等)

■状況変化に対応する現場力

<企業内のあなたの現場のこと>

- ・組織をつくる管理職
- ・「見る」から「行動」につなげる
- ・自社の見える化の整理
- ・改善プロジェクトの進め方
- ・自社の改善プロジェクトのテーマを考える

■フォローアップと組織行動力

<企業内のあなたと組織の関わり>

- ・組織を動かすリーダーとフォローアップ(コーチング)
- ・効率的な議論の仕方
- ・議論の実践(役割の明確化)

■最終演習

自社の見える化推進の行動計画策定

受講者の声

- ・リーダーの役割・行動・心構えを知ることができた。現場で活かしたい。
- ・問題点・課題点を見える化することの必要性・重要性を理解することができた。
- ・いろいろな業種の方がいて勉強になり、参加できてよかった。

研修No.

29

管理者のための

ものづくり問題解決講座

NEW

対 象

管理者、新任管理者、中途採用で生産現場に配属された方 ・生産現場の問題解決、現場改善活動に取り組む方

開 催 期 間

令和6年10月25日(金)

受講料

24,200円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



ジン・コンサルティング

にしむら ひとし
代表 西村 仁 氏

(株)村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。著書多数。

研 修 の ね ら い

効率のよいものづくりに必要な条件は、「図面どおりに」「1円でも安く」「あつという間につくる」ことです。この研修では、ものづくりのあるべき姿を整理したうえで、現場における問題の見つけ方と改善手法についてわかりやすく解説します。

また実習キットを用いた演習により、理論と実践の両面から理解を深めます。さらにリーダーとして継続的に改善を進めるコツを紹介します。

新任の管理監督者、中途採用社員の皆様にもわかりやすく解説します。

■プログラム (9:30~16:30)

■改善がなぜ必要なのか

- ・強いモノづくりに必要な「強み」
- ・原価のしくみを知る
- ・製造品質・製造原価・生産期間で捉える

■ムダを削除する改善の切り口

- ・作業改善でムダの削減を体感する
- ・「7つのムダ」を事例で理解する
- ・段取り作業を改善する視点

■問題解決の進め方と手法

- ・問題解決の4つのコツ
- ・効果のある定番の改善手法
- ・QC手法を問題解決に活かす
- ・パレート図で改善の優先度を決める

■改善活動の進め方

- ・改善活動はチームで取り組む
- ・継続して取り組むコツ

研修No.

30

体験しながら理解力を深める！

職場の5S体質強化セミナー

対 象

管理者・現場作業員・事務スタッフ（5Sの初級者・5S導入を考えている方）

開 催 期 間

令和6年4月22日(月)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



改善の総合商社OIDON

なかの りゅうじ
代表 中野 竜司 氏

一橋大学商学研究科MBA課程修了（特に人事組織マネジメントを研究）。㈱豊田自動織機に入社。TPS（トヨタ生産方式）を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事㈱を継ぐため退職。その新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つITツールの開発・紹介によって見える化等を推進し、企業の組織力・生産性向上を目指している。

研 修 の ね ら い

日本のみならず、世界各国でもスタンダードとなっている5S活動。5Sの真意を理解して実行できている企業は多くありません。現場の一人ひとりが、5Sの真意を理解し瞬発力のある行動をすることで、会社全体を持続的により良い方向に改善することができます。

この研修では、自身の身近な現場（事務を含む）から会社全体を変えていくために、様々な演習を体験して、整理・整頓・清掃をメインに学び、すぐに動ける瞬発力のある人材となることを目指します。

プログラム (9:30~16:30)

■5Sの全体像

- ・5Sとは何か
- ・5Sの全体像～「整理」から考える
- 【演習】筆箱の5S

■整理とは

- ・OSとは・赤札作戦
- ・事務の整理（情報も含む）
- 【演習】自職場の整理基準を決める

■整頓とは

- ・5定とは
- 「定路」「定置」「定名」「定量」「定色」
- ・事務の整頓（情報も含む）

■【演習】模擬工程の整理整頓

■清掃とは

- ・清掃の目的・一点検・清掃の進め方
- 【演習】模擬工程の清掃

■清潔とは

- ・一定間隔毎の3Sチェックリスト
- ・見える化・身なり、体調管理
- 【演習】10秒チェックリストの作成

■躰とは

- ・躰の土台・5Sのイベント紹介
- 【演習】自社で行う5Sイベントの企画

■最終演習

- 自職場の5S実行計画の作成

研修No.

31

新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

製造業のどの部門にも必須の基礎知識を学ぶ！

対 象

技術系・製造系部門の新入、若手社員

開 催 期 間

令和6年5月14日(火)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



ジン・コンサルティング

にしむら ひとし
代表 西村 仁 氏

㈱村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。著書多数。

研 修 の ね ら い

生産現場に配属される新入社員にとって、現場に求められる品質・コスト・納期を正しく理解し、安全第一で実践することは必要不可欠です。

この研修では、報告・連絡・相談の意味から、会社の利益を獲得するために現場が果たす役割についてわかりやすく解説します。技術、加工、組立はもちろん、品質管理、生産管理、資材購買、営業部門にも共通の内容です。また、理系だけでなく文系出身者や女性社員、若手社員、中途採用社員の皆さんも受講できる内容で、事例紹介や実習を踏まえながら理解を深めます。

プログラム (9:30~16:30)

■会社の利益は現場が生み出す

- ・いかにモノづくり現場が大切かを理解しよう
- ・原価のしくみを知ろう
- ・利益を生む品質Q、コストC、納期D

■社会人として共通の基本ルール

- ・モノづくりは分業で成果をあげる
- ・チームワークの基本
- ・コミュニケーションは報連相から

■仕事のスタイルと問題解決

- ・定常作業と非定常作業
- ・問題解決のポイントは原因分析

■効率よく仕事を進める

- ・組立作業の実習キットでムダ取りを体感

■モノづくり現場の基本「5S」とは

- ・「整理」と「整頓」の意味の違いを知ろう
- ・具体的な整理・整頓の事例

■安全は自分で守る

- ・安全はすべてに優先する
- ・安全を確保する方法とは

■自分を高める

- ・いかにしてスキルをアップさせていくか

受講者の声

- ・入社して1年程度経って、ムダの減らし方や考え方など再確認することができた。
- ・具体例も交えながら、分かりやすくお話ししてくださったので、大変楽しい研修だった。

研修No.

32

ISO9001内部監査員養成講座

模擬監査や演習を通して実践力を身につける

初日オンライン同時開催

対 象 内部監査員予定者、品質保証・管理部門の責任者・リーダー

開 催 期 間

令和6年11月14日(木)・15日(金)

受講料

44,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12.5時間/30名

講 師



(一社)日本能率協会
審査・検証センター ISO研修事業部
主任講師 **宮澤 たくし** 氏

技術分野の業界雑誌の編集記者を経て、1987年に日本能率協会入職、ISO9001通信教育教材の企画開発に携わる。2002年からは、研修講師としてISO基礎・実務・経営者向け研修からQMS・EMS構築研修、EMS・QMS内部監査員養成及びスキルアップ研修、2015年版対応システム改善指導等の研修講師、支援活動に携わる。

研 修 の ね ら い

企業には、マネジメントシステムの有効性を正しく評価し、内部監査を通じて組織の目標達成に貢献できる内部監査員が求められます。

この研修では、内部監査の重要性と監査員の役割を認識した上で、「規格要求事項」と「内部監査の流れ」について、講義・演習・ロールプレイを通して具体的に学びます。

プログラム (1日目9:30~17:00/2日目9:30~16:30)

- ISOマネジメントシステムとは何か
- 内部監査のねらいと内部監査員に求められる力量
- ISO9001・QMSのねらい品質マネジメントの原則
- ISO9001:2015規格要求事項の解説
- 【演習】不適合の抽出と記述
- 内部監査活動の流れと内部監査の実務
- 【演習】模擬内部監査の実施
 - ①監査準備(質問事項検討)
 - ②模擬監査(ロールプレイング)
 - ③是正処置要求書の作成
 - ④監査所見の発表、講師コメント
- 理解度確認テスト

受講者の声

- ・内部監査時の注目するところや進め方、やるべきことが分かった。
- ・模擬監査では講師とのキャッチボールで理解を深められたのでよかった。
- ・監査だけでなく普段の実務にも役立つ考え方が得られてよかった。

研修No.

33

物流業務改善の考え方・進め方

~2024年問題への具体的対策~

NEW

対 象 物流業(トラック運送業、倉庫業等)の管理者・管理者候補者・経営者等
※物流業が対象ですが、荷主(製造業、流通業)の方の参加も可能です

開 催 期 間

令和6年6月20日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(同)サプライチェーン・ロジスティクス研究所
代表 **久保田 精一** 氏

(財)日本システム開発研究所、(公社)日本ロジスティクスシステム協会JILS総合研究所にて物流分野の調査研究・コンサルティングに従事。荷主および物流事業者に対する物流コスト管理導入の支援、物流KPIの導入支援や国・地方自治体の調査研究を実施。日本物流学会会員、運行管理者(貨物)、城西大学非常勤講師。

研 修 の ね ら い

ドライバーの労働規制が強化される、いわゆる「物流の2024年問題」によって、物流現場の人手不足が深刻化する一方、eコマースによる物流量の拡大等によって物流機能はより重要性を増しています。その担い手である物流業の担当者には、物流マネジメントや現場改善を推進する役割が求められています。

この研修では、2024年問題を中心に物流業界を取り巻く環境の変化と動向を理解した上で、物流業務改善を進めるために知っておきたい基礎的な知識や技法等について演習を通して学びます。

プログラム (9:30~16:30)

- 2024年問題と物流業界の課題
 - ・物流業界の現状
 - ・2024年問題の影響
- 物流業務の改善のポイント①
 - ・定量データによる可視化の必要性
- 物流業務の改善のポイント②
 - ・荷主連携の必要性
- 改革を実行に移す上でのポイント
 - ・荷主連携の仕組み作り等【ケーススタディ】荷主連携
- 物流業のこれからの方向性

研修No.

34

テキスタイル製造の基礎

対 象

繊維商社や繊維関連業種の技術者、商品企画・営業担当者

開 催 期 間

令和6年5月21日(火)～6月6日(木)

受講料

44,000円(消費税込)

日数/時間/定員

6日間/36時間/25名

研 修 の ね ら い

糸からアパレル商品までの、設計・製造に関する一連の基礎知識を習得します。

織布、撚糸、製織準備、染色企業等の初・中級技術者は、関連工程の技術を把握するとともに担当技術力の向上を、また、繊維商社や繊維関連業種の技術者や商品企画・営業担当者は、商品企画力の向上につながるよう学びます。

開催日時	プログラム	講 師
5月21日(火) 9:30～16:30 6H	■総合ガイダンス 各科目のポイントと繊維基本用語の解説	(一社)日本繊維技術士センター 理事 まつばら とみお 氏 松原 富夫 氏
	■繊維材料 化繊を中心にした衣料・非衣料分野の素材開発動向	(一社)日本繊維技術士センター 理事 まつな が のぶひろ 氏 松永 伸洋 氏
5月23日(木) 9:30～16:30 6H	■糸加工技術 織物の高付加価値化を図るための撚糸、糸加工技術	安部技術士事務所 技術士 あ べ まさき 氏 安部 正毅 氏
	■製織準備・製織技術 サイジングマシン、織機の機構の特長とその調整管理技術	津田駒工業(株) 担当者
5月28日(火) 9:30～16:30 6H	■縫製技術 アパレル製造のプロセスと品質	田中技術士事務所 代表 た な か こうぞう 氏 田中 厚三 氏
	■染色加工技術 化繊織物を中心とした染色加工	ウラセ(株) 常務取締役 よねざわ ひろのぶ 氏 米澤 弘修 氏
5月30日(木) 9:30～16:30 6H	■ニット技術 ニットを中心としたテキスタイル製品の特長と用途	(株)ヴィオレッタ 国際部 ふじ い せいじ 氏 藤井 精司 氏
	■産業資材技術 合成繊維を中心とした産業資材技術の実態と動向	(一社)日本繊維技術士センター 理事長 にしな か ひさお 氏 西中 久雄 氏
6月4日(火) 9:30～16:30 6H	■アパレル業界のトレンドとこれからの傾向 ファッショントレンドと多様化する顧客ニーズ	(株)フェアイースト ディレクター ひがし しげみ 氏 東 重美 氏
	■繊維のシミュレーション技術 コンピュータを使用したアパレル製品の着用シミュレーション技術	(株)トヨシマビジネスシステム はら けんたろう 氏 原 健太郎 氏
6月6日(木) 9:30～16:30 6H	■織物組織・織物規格 平、斜紋、朱子の三原組織と織方図の作成手法 織物分解設計の知識と手法	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究G 職員
	■織物分解設計【講義・実習】	

- ・自分にとっては応用的なことが多かったので、復習で身に着けたい。興味のあることや業務を理解して仕事をしていきたい。
- ・全体的に難しい内容だったが、専門外のことも知ることができてよかった。
- ・テキスタイル製造の基礎を広範にわたり網羅した講義内容で非常に参考になった。特に製織技術、染色加工に興味を持ったので、応用編の講義などがあれば参加したい。
- ・学んだことがない業界について知ることができ、とてもよかった。繊維についてより詳しく学ぶことができ、受講してよかった。
- ・繊維ひとつに対して、色々な情報、知識を得ることができた。難しい所もあったが、資料もたくさん頂けたので、これから見返して学んでいこうと思う。
- ・織物の歴史や繊維について幅広く勉強できて、今まで気に留めていなかった部分を意識して見るようになった。環境問題は深刻で、会社でも進んで取り組んでいこうと思った。最低限の知識を身に付けることができてよかった。
- ・あらゆる範囲の情報が網羅されていて、基本的なことを体系的に学ぶのに非常に参考になった。テキストは生涯使える。

研修No.

35

製品開発に必要な織物設計技術

対 象

テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者

開 催 期 間

令和6年9月10日(火)～9月19日(木)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

4日間/24時間/15名

研 修 の ね ら い

商品を提案するためには、商品を分析し設計できる技術「商品を見る眼」が必要です。

この研修では、織物商品を企画できる設計についての技術を学び、多層織物と複合織物の商品開発能力の向上を図ります。

研修No.34「テキスタイル製造の基礎」の応用コースです。続けての受講をおすすめします。

開催日時	プログラム	講 師
9月10日(火) 9:30～16:30 6H	■組織設計手法 - 基本組織から多層織物の表現法 - 基本組織の組織分解 ■組織分解【実習1】 - 複雑な織物の組織分解	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究G 新産業創出研究部 ウェアラブル技術研究G 職員
9月12日(木) 9:30～16:30 6H	■組織分解【実習2】 - 多層織物の組織分解 ■織物設計手法 - 織物設計法 - 糸質鑑定 - 織度測定 - 撚数測定	
9月17日(火) 9:30～16:30 6H	■織物設計【実習1】 原糸使い織物(タフタ類) 仮撚糸使い(ポンジー類) 撚糸使い織物(ジョーゼット類)の設計	
9月19日(木) 9:30～16:30 6H	■織物設計【実習2】 複合糸使い織物、交織織物などの設計	

研修の思い出

- 簡単な織物から複雑な織物まで、多種多様な織物組織を分解できて、良い経験ができた。
- はじめは理解するのに時間がかかったが、計算の仕方を少しずつ理解できるようになった。
- いろいろなサンプルを使って実際に分解できたことで理解が進んだ。
- 疑問に思ったことや器具の使い方などわからないことがあっても、丁寧に教えてもらうことができた。
- 職場ではあまり見ない生地を取り扱うことができて新鮮だった。
- 講義で学んだことを活かして、新しい開発素材を作るように努めていきたい。



研修No.

36

眼鏡製造ベーシック講座

対 象

眼鏡関連企業（メーカー、卸小売業者）の新人・若手・中堅社員

開催期間

令和6年7月10日(水)～8月7日(水)・8日(木)

受講料

49,500円(消費税込)

日数/時間/定員

6日間/36.5時間/20名

研修のねらい

眼鏡業界の歩みから市場、素材、デザイン、図面、設計、加工技術、表面処理など、眼鏡製造に関わる幅広い内容を体系的に学びます。

眼鏡枠製造に従事する技術者、企画・営業・販売担当者として必要な基礎的知識や実践的な技術を、講義と実習を通して習得します。

開催日時	プログラム	講 師
7月10日(水) 9:30～16:30 6H	■オリエンテーション、自己紹介	
	■福井県眼鏡協会講演 ・眼鏡業界のこれまでとこれから ・眼鏡プラスチックフレーム製造の基礎	(一社)福井県眼鏡協会 会長 たにくち やすひこ 谷口 康彦 氏
	■市場と消費者嗜好 ・ユーザーがメーカーに期待していることとは？	(一社)福井県眼鏡協会 ショールーム事業部 統括マネージャー すえた ひろし 末田 広志 氏
7月12日(金) 9:00～16:30 6.5H	■眼鏡フレーム<製作実習> ・オリジナルフレームを加工する【実習】	サン・オプティカル(株) 代表取締役 たけうち こういち 竹内 公一 氏
7月18日(木) 9:30～16:30 6H	■眼鏡メタルフレーム製造基礎 ・メタルフレームの製造工程とチタン材料の特性	増永眼鏡(株) 開発室 きはら たけし 木原 武志 氏
	■メタルフレーム部品加工技術 ・プレス加工、除去加工、ろう付け等	(株)シャルマン 技術開発課 マネージャー なかむら ひろし 中村 浩 氏 生産技術課 マネージャー かたおか ゆうき 片岡 勇城 氏
7月25日(木) 9:30～16:30 6H	■表面処理技術 ・表面処理技術の種類 ・メッキ・塗装の基礎知識と実演	アイテック(株) 技術部 部長 まえかわ しゅういち 前川 周一 氏
	■レンズの基礎知識 ・眼鏡レンズに求められる機能とレンズの種類	(株)アサヒオプティカル 技術シニアアドバイザー さいとう ゆうよし 齊藤 祐義 氏
8月1日(木) 9:30～16:30 6H	■より良い眼鏡をつくるための図面と品質管理の基本 ・品質管理に役立つ図面の基礎知識	NECO・no・Teエンジニア(株) 代表取締役 いわほり けいご 岩堀 圭吾 氏
	■すべての業種に役立つデザイン思考 ・デザインについて ・眼鏡デザイン体験【実習】	(株)ボストンクラブ チーフデザイナー かさじま ひろのぶ 笠島 博信 氏
8月7日(水)・8日(木) 9:30～16:30 6H	■CAD実習<PC実習> ・3DCADソフト「Rhino」の基本操作 ※2日間（各日10名）に分けて実施	福井産業技術専門学院 指導員

参加者の声

- ・手作りのめがね制作やCAD実習、デザイン制作など、実際に自分でやってみる機会もたくさんあり、大変さや面白さをより感じやすかった。また、普段接する機会がない他社の方と話すことができて良かった。
- ・眼鏡についての基本的な知識が深まり、とても面白かった。なかなか仕事では教えてもらえないことや、他部署の詳しい内容まで知ることができた。新しい発見や知識をたくさん得られてよかった。
- ・眼鏡業界に入って半年。少ない知識だが、点がつながった部分もあるので、このタイミングで受けることができてよかった。
- ・眼鏡業界で基本的なことはいえ、知らないことがたくさんあった。基本的なことをまとめて教えてもらえる機会はめったに無いので、ぜひ今後も続けてほしいと思う。

研修No.

37

公開講座＜企画＞

オンライン同時開催

対 象 経営者・管理者・人事担当者等

開 催 期 間

—

受講料

無料

日数／時間／定員

1日／1.5時間／会場100名

研 修 の ね ら い

人材育成をテーマに、これからの企業経営に求められる考え方や戦略、人材育成の考え方などについて学びます。

【令和5年度のテーマ】
人材育成とキャリア支援

研修No.

38

公開講座＜企画＞

オンライン同時開催

＜学院連携実務講座＞

対 象 経営者・従業員、就職予定の学生

開 催 期 間

—

受講料

無料

日数／時間／定員

1日／1.5時間／会場70名

研 修 の ね ら い

県内企業の経営者・従業員から、就職予定の学生（福井・敦賀産業技術専門学院生徒等）まで幅広い層を対象に、これからの企業経営に求められる考え方や戦略等について学びます。

【令和5年度のテーマ】
～オーディオテクニカフクイ 社員が語る～
この福井で世界を相手にしたモノづくりを

研修No.

39

出張教室＜企画＞

対 象 経営者・管理者・人事担当者等

開 催 期 間

—

受講料

未定

日数／時間／定員

1日／1.5時間／会場50名

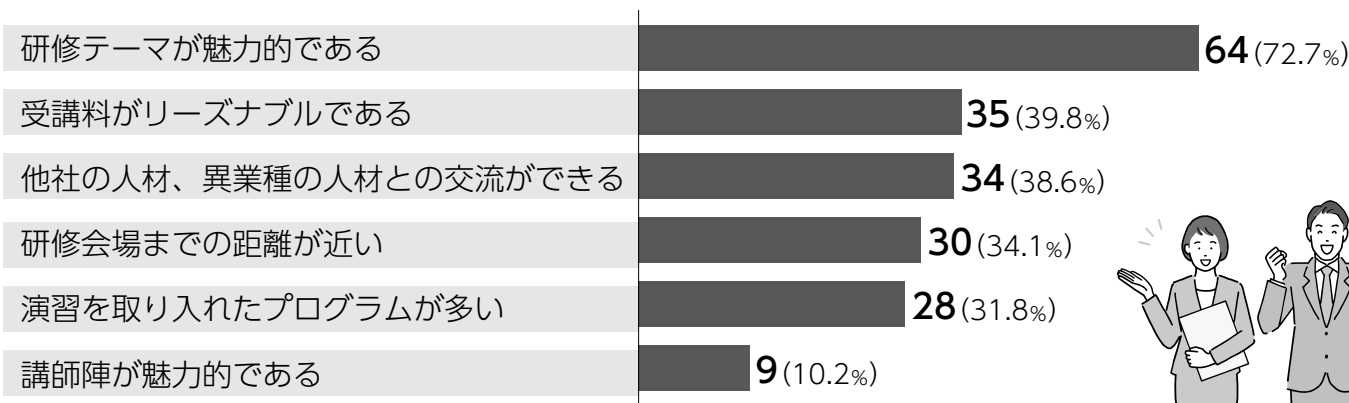
研 修 の ね ら い

人材育成をテーマに著名な講師を招聘して開催。
これからの企業経営に求められる考え方や戦略、人材育成の考え方などについて学びます。

⑧ 受講企業へのアンケート調査の結果

昨年8月、中産大研修を受講された企業様宛に人材育成に関するアンケートを行い、87社からご回答いただきました。ここでは、その結果の一部を公開します。他社は中産大研修のどこに魅力を感じているのか、人材育成についてどのような悩みを持っているのか…。貴社での取り組みの参考にしてください。

中産大研修を利用された主な理由をお聞かせください (複数回答可)



研修を通して得られた成果についてお聞かせください

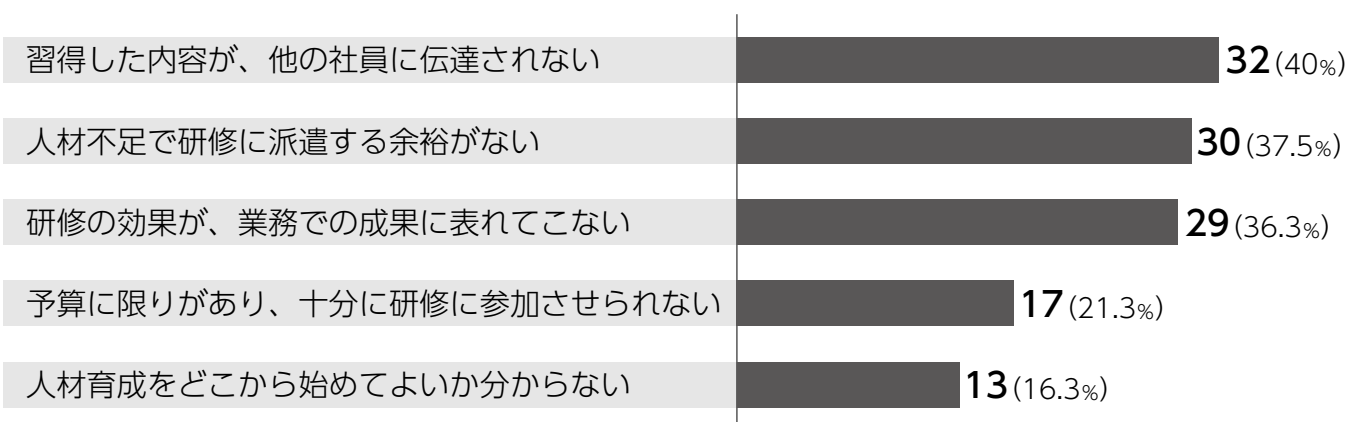
- ①大変成果があった又はその期待が大いに持てる (11件) ……12.4%
- ②成果があった又はその期待が持てる (77件) ……86.5%
- ③あまり成果がなかった又はその期待が持てない (1件) ……1.1%
- ④全く成果がなかった又はその期待が全く持てない (0件)

今後の経営課題を見据えた育成計画を立てていますか？

- ①既に立てている (21件) ……24.1%
- ②今後立てていきたい (64件) ……73.6%
- ③今後も立てる予定はない (2件) ……2.3%

大多数の県内企業が育成計画の策定に意欲を見せている結果となりました。中産大には相談窓口もございますので、ぜひお声がけください。

人材育成において、主な課題は何ですか (複数回答可)

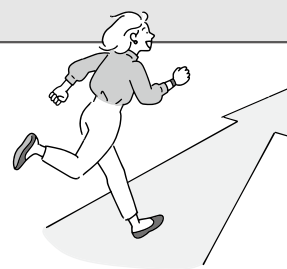


半数近くの企業が「習得した内容が、他の社員に伝達されない」と、受講後の効果に課題を感じていることが分かりました。また、人材不足や予算、研修の成果が表れるまでに時間がかかることなどが、多くの企業が感じている人材育成の悩みのようです。計画を立てて体系的に研修を受講することが成功のカギとなります。当校の「オーダーメイド研修 (P39)」の活用もご検討ください。

① 人材育成の計画的な進め方

中小企業においての人材育成は「OJT＝現場教育」が中心で、体系的に学ぶ機会がなかったり、指導担当者によって教え方にバラツキがあったりという状況の中で、長期の計画を立てて人材育成をすることが難しいといえます。しかしながら、従業員一人ひとりに対して、OJT以外にも知識・スキルを高められる学習機会があることは、目標とする業績を上げることや企業の成長へと近づくことにつながります。

ここでは、人材育成計画の立て方と中産大研修の活用法について解説します。



① 人材育成計画を立てるためのポイント

① 理想の人材像を明確にする

計画策定の前段階として、自社の企業理念やビジョン、経営戦略を明確にします。企業の理想像とそれに向かって進んでいくためにあるべき姿を再確認することで、今いる従業員にどう成長してもらいたいかを整理します。

② 現状の人材レベルを把握する

「誰がどのようなスキルを持っているか」「それによって何ができるか」「新規事業を始める際、誰に何ができるか」などの観点で従業員のスキルを“見える化”し、自社の強みと弱みを把握します。

職種別のスキルについては、厚生労働省が公表している「職業能力評価基準」をご参考ください。

③ 将来(5年後)の理想の人材像を具体化する

次は「将来の人材像」を設定します。今の人材レベルを、将来どんな人材に育成したいかを検討します。「現状の人材レベル」と「将来の人材像」を明らかにし、どうすればその目標レベルに到達できるかを考えていきます。不足している箇所を解消するのに必要な対策を洗い出し、人材育成スケジュールに落とし込んでください。

人材育成計画を策定することで、関連する補助金も受けやすくなりますので、ぜひお取り組み下さい！

※中産大内「リカレント教育総合支援センター」では、人材育成計画作成に関するご相談も承ります。

P.34にて人材育成に関連する補助金情報を掲載

② 中産大研修を活用して人材を育成する

階層別研修とは、組織内各階層の人材要件に基づいて実施される研修です。多くの組織では、

新入社員 → 若手社員(2～3年目) → 中堅社員(～5年目) → 管理職・リーダー

といった節目に階層別研修を実施することが多いようです。中産大研修では、それぞれの階層に求められるマインドや知識、技能を高めるための研修を体系立てて実施しています。

③ 研修受講後のレベルアップのために…

◆研修での学びを実務にフィードバックする

研修で学んだスキルを実務で生かせるようにするには、自社の業務へ落とし込むことが必要です。どのような学びを業務でアウトプットするかを上司と話し合う場を設けると、より効果的な学びにつながります。

◆組織内で「学びの場」を作る

研修で学んだスキルを部署内で「教え合い」することで、より高い成果が期待できます。また従業員同士が横のつながりを作る機会創出にもなります。集団的な「学びの場」を作ることは、“組織の成長”を促す非常に有効な手段です。

2023年度 人気講座TOP 5

受講率（参加者数／定員）

1 新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

2 リーダーシップ養成講座

3 若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー

4 位 好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー

5 位 管理職のためのマネジメント力強化セミナー

2023年度（12月末までの申込数で集計）の人気講座ランキングはこのようになりました。

新入社員からリーダー・管理職まで、それぞれの階層でレベルアップを図るための講座に人気が集まったようです。ランキングを眺めると、近年は「リーダーシップ」「チーム力」「マネジメント」といった、部下育成に課題を感じている企業様が増えているようにも感じられます。

新社会人研修など、人気の講座は、募集が始まるとすぐにお席が埋まってしまうものもございます。ぜひお早めにご検討ください。

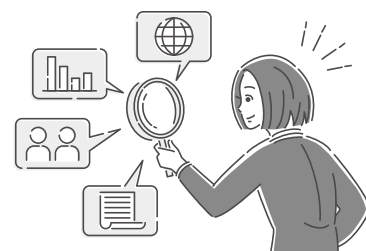
2023年度 満足度TOP 3

参加者アンケートより

1 若手社員のための「先読み仕事術」

2 若手社員のためのタイムマネジメント入門

3 「3つの思考力」向上セミナー



2023年度（12月末までに終了の講座より）受講後のアンケートを集計した、講座満足度と人気講師のランキングです。

2023年度 人気講師TOP 3

参加者アンケートより

1 中村 佳織 氏（「3つの思考力」向上セミナー）

2 松尾 久美子 氏（中堅社員のための「目標達成力」強化セミナー
好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー）

3 北川 和恵 氏（若手社員のための「先読み仕事術」）

満足度では、TOP3のほか10講座で、受講された方の全員が「大変満足」「満足」と多くの講座で高い評価をいただきました。

人気講師ランキングについても、ほとんどの講師はTOP3と僅差でした。どの研修の講師も自信を持っておすすめできる方ばかりです。ぜひ安心してご参加ください。

今後も、受講者の皆様のより良い学びをサポートすべく、スタッフ一同、運営をしてまいります。

研修受講申込に関する手続きについて

令和6年度の研修のお申込を随時受け付けています。

定員になり次第締め切る場合もございますのでお早めにお申し込みください。

受講対象者

県内・県外、企業の規模を問わずお申し込みいただけます。

お申込から受講までの手続きの流れ

①受講申込【随時（原則として開講日の1週間前までにお申し込みください）】

A) ホームページからの申込み

下記の各研修のページにアクセスのうえ、申込フォームからお申し込みください。

URL : <https://www.fisc.jp/fiib/course.html>

※申込フォームでは1研修につき3名までのお申込が可能です。3名を超える場合や、複数の研修をまとめてお申し込みされる場合は、ホームページからダウンロードできる一括申込書（Excelファイル）をご利用ください。なお、一括申込書はE-mailにてご提出ください。

B) FAX、E-mailでの申込み

次ページの「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。なお、上記HPからダウンロードできる各研修チラシ裏面の申込書を使ってもお申込みできます。

②受付後に受講受理書を送付【申込受付後、随時発送】

受講申込を受け付け後、申込責任者あてに「受講受理書」を郵送します。併せて受講料の振り込みについてもお知らせします。

※定員を超える申し込みがある場合は「キャンセル待ち」とさせていただきます場合がございます。

※受講受理書は申し込み受け付け後、3営業日以内に発送します。申込後、1週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。

③受講決定のご連絡【開講日のおおよそ1週間前】

開講日のおおよそ1週間前に申込責任者宛てに、メールにて受講決定通知いたします。

※受講決定通知の時点で受講料が納付されておらず、支払日等について事前の連絡が無い場合は、確認の連絡をさせていただきます。

※受講決定後にキャンセルされた場合は、受講料を返納できませんのでご注意ください。

④開催について

やむを得ない事情が生じた場合、プログラム内容などの一部は事前告知なしに変更させていただく場合がございます。また、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合もございますので、予めご了承ください（中止・延期等の大きな変更については、事前に申込責任者宛てに連絡いたします）。

⑤受講料のお支払について

◎原則として、開講日の**1週間前（納入通知書に記載の期限日）**までに指定の口座にお振り込みください。期限後の支払いを希望の場合は、「受講受理書」に必要事項を記入の上ご連絡ください。

※振込手数料は、貴社にてご負担をお願いいたします。

⑥開講日当日

◎受講決定通知メールに記載の準備物を持参のうえ、研修会場にお越しください。

受講申込書

この用紙をFAX送信してください

FAX

0776-41-3729

中小企業産業大学校

(公財)ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井市下六条町 16-15

TEL : 0776-41-3775

- ◆ホームページからお申し込みいただけます。(URL：<https://www.fisc.jp/fiib/course.html>)
申し込み人数が7名を超える場合は、この用紙をコピーしていただくか、ホームページからダウンロードできる一括申込書
(Excelデータ)をご利用ください。
- ◆〈企画中〉の研修は、「予約」としてお申し込みいただけます。

[illegible][illegible]

ここまでは、各項目必須でご記入をお願いします。

以下は、初めてお申し込みいただく場合、または、半年以内に内容に変更があった場合のみご記入ください。

資 本 金					従 業 員 数	
	(万円)					(名)
業 種	☐ 製造	☐ 卸売	☐ 小売	☐ サービス	主要取扱品	
	☐ 建設	☐ 運輸	☐ IT関連	☐ その他		
研修担当者	(役職)	(氏名)			(E-mail)	

※ご記入いただいた個人情報は、「研修の運営に必要な事務連絡」、「研修サービス向上のための統計データ」、「研修・施設貸出情報のご案内（ダイレクトメール、メールマガジン等）」以外の目的では使用いたしません。

人材育成を対象とした助成金

人材育成にかかる経費を対象として、補助金、助成金制度を実施している機関が多くあります。制度を上手に活用して、計画的に人材育成を進めましょう。

※詳細については、各窓口にお問い合わせください。

※各制度の予算には限りがありますので、利用をお考えの方は早めの対応をおすすめします。

【参考】令和6年度に助成金制度の実施を予定している組織・自治体

厚生労働省

人材開発支援助成金

雇用保険被保険者に対して、職務に関連した専門的な知識および技能の習得を目的として、計画に沿って訓練を実施した場合に、訓練中の賃金と訓練にかかった経費の一部を助成。

- ①特定訓練コース※()内は中小企業以外
経費助成：45% (30%)
賃金助成（1人1時間あたり）：760円 (380円)
- ②一般訓練コース
経費助成：30%
賃金助成（1人1時間あたり）：380円

【お問い合わせ窓口】

厚生労働省 福井労働局 TEL 0776-26-8613

福井県

「人への投資」支援事業補助金

中小企業従業員が参加する短期間の研修にかかる費用の一部を助成

- ・補助対象事業費の1/2
- ・1事業所あたり年間10万円を上限とする
- ・訓練中の賃金1人1,000円/時間
※賃上げ等要求を満たす場合、補助上限額および補助率が上乗せ（補助率2/3、年間15万円上限）

【お問い合わせ窓口】

福井県 産業労働部 労働政策課 TEL 0776-20-0390

越前市

産業人材育成支援事業補助金

- 中小企業の人材育成講座の受講料の一部を助成
- ・補助対象事業費の1/2以内（千円未満切捨て）
- ・ただし1企業年間10万円を上限とする
- ・1講座1人当たり1万5千円以上の受講料及び主催者指定のテキスト代

【お問い合わせ窓口】

越前市 産業観光部 産業政策課 TEL 0778-22-3047

大野市

中小企業等人材育成事業助成金

中小企業者の人材育成講座の受講等の一部を助成

- ・受講料及びテキスト代の1/2 (DX等に関するものは2/3)
- ・1人あたり3.5万円限度（1事業所年3名まで）
- ・受講料等が単独で1万円未満のものは対象外

【お問い合わせ窓口】

大野市 産業政策課 TEL 0779-64-4816

勝山市

中小企業人材育成助成金

中小企業者の人材育成講座の受講等の一部を助成

- ・受講料及びテキスト代の1/2（1講座5万円限度）
- ・1事業所あたり年10万円を限度とする
- ・新入社員研修は除く

【お問い合わせ窓口】

勝山市 商工文化課 TEL 0779-88-8105

坂井市

中小企業人材育成支援事業補助金

中小企業従業員の人材育成に係る費用の一部を助成

- ・補助対象経費（消費税を除く）の1/2以内
- ・1事業所あたり年間10万円を限度とする
- ・1人1万円以上の受講料及びテキスト代
- ・資格取得に関する講座は対象外

【お問い合わせ窓口】

坂井市 商工労政課 TEL 0776-50-3153

鯖江市

経営力向上補助金

人材育成講座にかかる受講料等の一部を助成

- ・補助対象経費の2/3以内
- ・年度内1企業40万円（千円未満切捨て）を限度
- ・補助対象経費の合計額が2万円未満の場合は対象外

【お問い合わせ窓口】

鯖江市 商工観光課 TEL 0778-53-2231

✂️ 「第9期 福井ものづくり改善インストラクタースクール」のご案内

生産革新を実現するための「よい設計」と「よい流れ」づくりを 現場経験豊富な講師陣が全力で教授します！

これまでの8年間で**94名**の方々が当スクールを修了し、それぞれの現場改善に取り組んでいます。

スクール概要

有効求人倍率が日本で最も高い福井県においては、企業の労働生産性の向上が必須の課題です。これらの課題を解決するためには現場改善活動を推進するリーダーの育成が必要です。そこで「福井ものづくり改善インストラクタースクール」では生産現場の改善活動を主導できるリーダーを育成します。

18日間のカリキュラムの前半では、座学で現場改善のための知識や手法を学び、後半は実際の企業の現場をお借りしての現場実習で、学んだ知識や手法を実際の現場に適用する体験を通し、気づき力をアップしていただきます。

対象は県内中小企業の中核を担うリーダー・リーダー候補の方や多くの現場経験を有する企業OBの方です。

スクールの特長

●実践的・体系的なカリキュラム

講義・演習・現場実習からなる中小企業現場のためのカリキュラムです。東京大学名誉教授・早稲田大学教授の藤本隆宏氏のものづくり理論をベースにしたオリジナルテキストを使用します。

●経験豊富な講師陣

製品の企画・開発から生産まで、幅広い領域をカバーし、多品種少量生産工程・一品物生産工程の改善指導ができる多彩な講師を揃えています。

●充実したフォローアップ体制

修了後も技術向上を図り現場の改善に活かせるよう、修了生・参加企業のメンバーとの情報交換会や成果報告会などを継続的に行い修了生のフォローアップ体制を確保します。

講座日程

	9:00～12:00		13:00～17:00	
6月28日(金)	開講式	コミュニケーション	スクール ガイダンス	ものづくり基礎概念
7月5日(金)	製造監督者の役割・リーダーシップ		5S	PC操作（PowerPoint）
7月12日(金)	VSM（モノと情報の流れ図）・講義		演習（VSMを作成し全体を把握する）	
7月19日(金)	IE（工程・連合作業）		IE（稼働・時間分析）	演習（工程・稼働分析）
7月26日(金)	標準作業と標準時間		演習（ビデオ活用し工程・作業改善の進め方）	
8月2日(金)	コストと生産性		QCストーリーの把握	品質管理
8月8日(木)	問題発見の着眼点		演習 （現場改善実習時の現場の見方・気づきのポイント）	
8月23日(金)	現場実習に向けたトップヒアリングの進め方 （課題抽出方法・課題解決案の立案方法）		現場改善実習の進め方	全体発表・個人発表資料 プレゼンの仕方
8月30日(金)	改善実習現場見学		改善実習現場見学	テーマ設定
9月6日(金)	現場改善実習		チームディスカッション・チーム発表作り	
9月13日(金)				
9月20日(金)				
9月27日(金)				
10月4日(金)				
10月11日(金)	チーム発表・個人発表資料作り			
10月18日(金)				
10月24日(木)	実習先でのチーム発表			
10月25日(金)	全体チーム発表		個人発表	修了式

昨年の受講者の声

- 大変わかりやすい講義でした。さらに演習としてグループワークを行うことで、その手法を完全に自分のものにできたと感じました。
- 一番のプラスとしては、他社での現場改善実習を成し遂げたことで得られた「自分でもできるという」自信です。分析の手法と改善のプロセスの習得のみならず、現状や問題を見える化することの重要性を知ることができたことも大きかったです。
- 現場を見るときの意識が変わったと思います。ムダがどこにあるか、分析してみたら面白そうな改善ポイントになりそうだなと思う箇所が今後出てくると思います。
- 同じ志を持つ人がいることの重要性を改めて感じることができ、自身のモチベーションの向上を図れたことが一番良かったことです。
- メンバーと「同じ釜の飯を食べた」という感じです。思いや苦しみが分かち合えました。

受講生募集概要

開催期間 令和6年6月28日(金)～10月25日(金) 18日間

会場 【講義・演習】 福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）
【実 習】 各協力企業

応募対象 生産管理・品質管理・生産技術・製造監督などの経験があり、ものづくりに関する予備知識を有する方。

● 企業従業員

県内に主たる事業所を有する中小製造業者で企業において現場改善を主導できるリーダーの方、リーダー候補の方

● 企業OB

大手、中堅製造業で品質管理・生産管理・生産技術・製品開発・システム開発などに従事した方で製造現場での経験が10年以上の企業OBの方

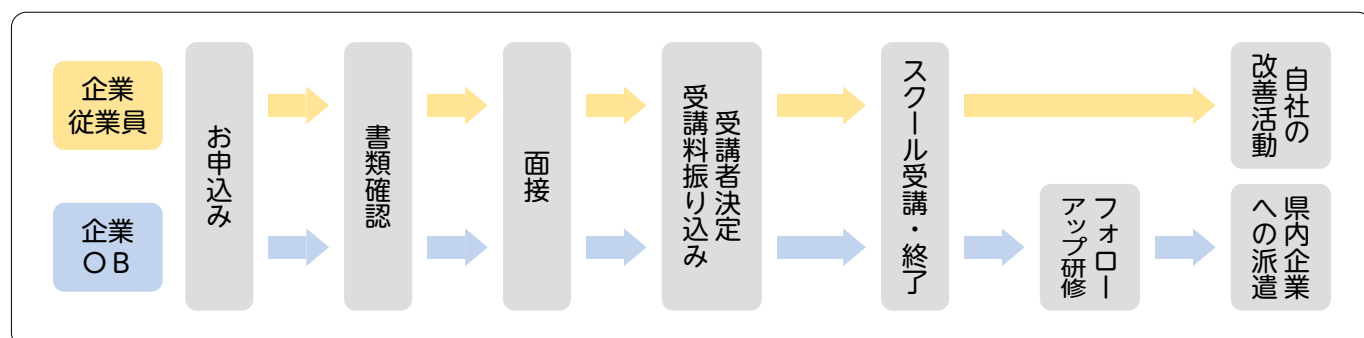
募集人数 12名(定員になり次第締め切ります)

受講料 ● 企業従業員 25万円(消費税込)
● 企業OB 5万円(消費税込)

国などの受講料補助制度が利用できます。

※34ページを参照ください。補助には条件があります。

申し込み・受講の流れ



申込締切 6月21日(金)
※定員になり次第締め切ります

所定の申込書に必要事項を記入の上、職務経歴書および企業現役の方は会社案内を添え、(公財)ふくい産業支援センター人材育成部宛て持参または郵送にてご提出ください。申込書は以下のwebサイトからダウンロードしてください。
https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri_about.html

福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内



大学校施設のおすすめポイント

- ▶ 国道8号線沿いのロケーションで、利便性は抜群
- ▶ 最大430台分（共用駐車場350台を含む）の無料駐車場を完備
- ▶ 全館でご利用いただける無線LANインターネット環境を整備

施設の概要

1F

講演会や安全大会に



大教室 108名/186㎡

グループ企業や取引先との合同研修に



特別教室 63名/86㎡

社内研修や説明会に



第1中教室(1F) 48名/86㎡
第2中教室(2F)

社内研修や役員会に



特別研修会議室 30名/89㎡

会議やグループ勉強会に



第1会議室 12名/40㎡

スポーツやレクリエーションに



体育館 426㎡

2・3F

テレワークでのご利用に



テレワークルーム 7室/20㎡

会議やグループ勉強会に



第1演習室 14名/43㎡

少人数での研修や説明会に



第2演習室 18名/43㎡

座談会や臨床実習に



第2会議室(和室) 20名/43㎡

少人数での打ち合わせに



小会議室(2部屋) 6名/20㎡

合宿型の研修に



宿泊室 ツイン22室44名/
シングル1室1名

※第1演習室・第2演習室は一体利用が可能です。(一体利用の場合：48名/86㎡)

さまざまな用途でご利用いただけます

例1 宿泊を兼ねた企業研修

[大教室] 9:00~17:00 (2日間)

[宿泊室] 15名 (1泊/シングル)

利用料金 約98,000円
(マイク、プロジェクター料金込)

遠方の営業所と合同の研修や新人研修の会場として宿泊室と併せてご利用いただいています。指定業者からの食事の手配も可能です。

例2 新商品の説明会

[第1中教室] 9:00~17:00

利用料金 約19,000円
(プロジェクター、マイク料金込)

教室の半分を説明会形式に、残りの半分を新製品の展示や実演、個別の相談スペースとして。
※パーティションは無料で貸し出しできます。



例3 100名以上の大規模イベント

[体育館] 9:00~17:00

利用料金 約14,300円
(マイク、照明料金込)

ビジネス商談会(写真:左)や、書籍の展示会(写真:右)に使用された例です。



各部屋、机や椅子のレイアウトは自由に変更いただけます(退室までに原状回復をお願いします)

利用料金

※令和6年2月1日現在 (単位:円 消費税込)

施設名	収容人数	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:00	1時間あたりの 超過料金
大教室	108名	9,640	13,770	9,640	3,590
特別教室	63名	6,040	8,400	6,040	2,340
特別研修会議室	30名	4,820	6,610	4,820	1,790
第1中教室	48名				
第2中教室	48名				
第1演習室	14名	2,340	3,590	2,340	950
第2演習室	18名				
第1会議室	12名				
第2会議室(和室)	20名				
小会議室 (テレワークルーム)	6名 (1名)	1,170	1,790	1,170	470
宿泊室A(ツイン)	22室44名	1人1泊 1,680 (1室1名でご利用の場合は 2,510)			
宿泊室B(シングル)	1室1名	1人1泊 3,800			
体育館	バレーボール コート1面分	1,880	2,520	1,880	630

機器・設備名	1日につき
マルチメディアプロジェクター	6,040
実物投影機	1,790
DVD・ビデオデッキ	1,790
オーバーヘッドプロジェクター	1,220
CD・カセットデッキ	600
マイク(1本につき)	360

冷暖房料金について

- ▶ 冷暖房をご利用の場合、施設利用料金の15%を加算します。
体育館は1時間あたり1,000円です。
※4月~6月、9月~11月は希望制です。また、冷暖房切替期間は空調がご利用いただけません。詳しくはお問い合わせください。

施設利用料金について

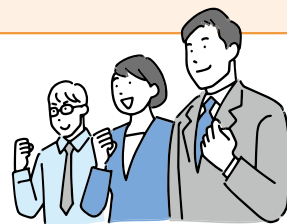
- ▶ 営利目的の研修等を開催する場合、表内額の2倍です。
- ▶ 準備や準備物の保管、片付けに利用する場合、表内額の1/2です。

体育館利用料金について

- ▶ スポーツ以外の目的で利用する場合、表内額の3倍です。
- ▶ 利用面積が床面積の1/3以下の場合、表内額の1/3、利用面積が1/3を超え1/2以下の場合、表内額の1/2です。
- ▶ 照明を利用する場合、1時間あたり100円です。

✂️ オーダーメイド研修のご案内

企業（グループ企業、組合・団体等を含む）の皆さまが抱える人材育成の課題をヒアリングし、その課題に最も適した講師とプログラムをコーディネートします。
当センタースタッフが、研修当日の運営から実施の振り返りまでをサポートします。
社内で研修会をお考えの際は、お気軽にお問合わせください。



中産大オーダーメイド研修の特長

1. 最適プログラムをご提案

一緒に課題の整理をしながら、研修テーマを明確にしておくことで、最適なプログラムを提案します。

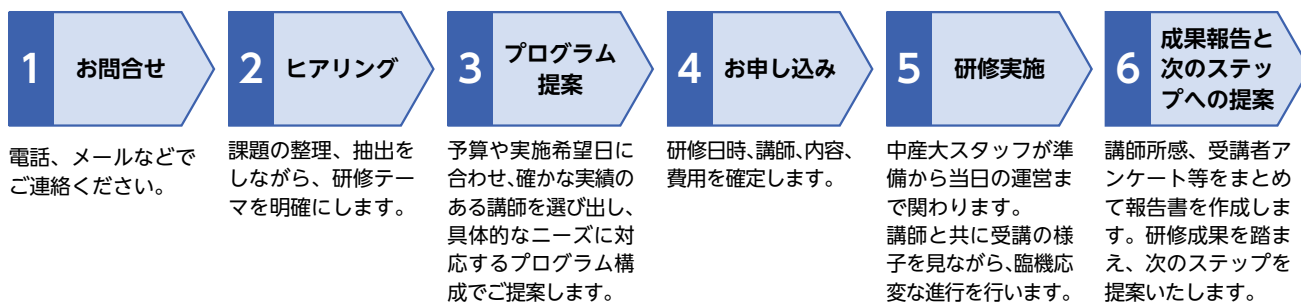
2. 確かな実績ある講師を選定

「課題」「希望時期」「予算」に合わせ、中産大で確かな実績のある講師を選定します。

3. 組織全体への浸透

研修の様子をまとめた報告書を提出し、組織全体に成果が反映、浸透しやすくなるようなフォローをします。

オーダーメイド研修実施までの流れ



オーダーメイド研修の費用目安

1日6時間研修（県外講師を招聘した場合）

研修費用 約30万円～（税別）

- ※標準的なプログラムでの目安費用です。
- ※招聘する講師や研修プログラム内容により費用が変わります。
- ※同内容プログラムの集合研修参加よりお安くなる場合があります。



P34にて人材育成に関連する補助金情報を掲載

これまでに実施した研修のテーマ

階層別研修

- 新入社員研修、課長・部長職研修
- 管理者向けメンタルヘルス研修
- 管理者向けハラスメント対策
- 部下育成力強化 ●リーダーシップ養成
- 組織活性化 ●コミュニケーション向上
- キャリア教育&キャリアコンサルティング

テーマ別研修

- 接客・ビジネスマナー向上 ●クレーム対応
- 計数感覚向上 ●コンプライアンス
- ファシリテーション ●ロジカルシンキング
- 業務改善 ●5S活動推進
- 原価管理 ●マーケティング

※随時受付しておりますが、講師手配等の都合もありますので開催希望の2か月以上前にお申込みください。
※実施時期や講師の都合などで、ご要望に応じられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

① 福井県中小企業産業大学校へのアクセス



自動車をご利用の場合 430台無料駐車場完備

- JR福井駅より約15分
- 北陸自動車道「福井IC」より約10分

バスをご利用の場合

- 京福バス
JR福井駅西口ロータリー5番のりば 約15分
羽水高校線「福井厚生病院」下車 徒歩2分
- フレンドリーバス (無料)
JR福井駅東口ロータリー フレンドリーバスのりば 約15分
「生活学習館(ユー・アイふくい)」下車 徒歩2分



福井県中小企業産業大学校

fisc 公益財団法人 ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井県福井市下六条町16-15

TEL : 0776-41-3775 FAX : 0776-41-3729

ホームページ : <https://www.fisc.jp/fiib/>

E-mail : manabi@fisc.jp

福井県中小企業産業大学校は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営を行っています。
【県担当課】福井県 産業労働部 労働政策課 福井市大手3-17-1 電話：0776-20-0390

① 令和6年度 研修プログラム一覧（開講月別）

【4月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
18	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	41,800円	3日	4/11・12、10/9	16
30	職場の5S体質強化セミナー	22,000円	1日	4/22	23

【5月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
19	中小企業のための「採用スキル」向上セミナー	NEW 22,000円	1日	5/10	17
31	新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	22,000円	1日	5/14	23
22	営業の基本能力養成セミナー	NEW 22,000円	1日	5/16	19
20	人事担当者のための面接官トレーニングセミナー	22,000円	1日	5/17	17
34	テキスタイル製造の基礎	44,000円	6日	5/21～6/6	25
17	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー	22,000円	1日	5/24	15

【6月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
11	効果的なOJTの進め方	NEW 22,000円	1日	6/12	12
1	令和塾 第6期	176,000円	12日	6/13～10/29	5
33	物流業務改善の考え方・進め方	NEW 22,000円	1日	6/20	24
27	「なぜなぜ分析」実践セミナー	33,000円	2日	6/20、21	21
—	第9期 福井ものづくり改善インストラクター学校 (①企業従業員 ②企業OB)	①250,000円 ②50,000円	18日	6/28～10/25	35 36

【7月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
16	若手社員のためのタイムマネジメント入門	22,000円	1日	7/3	15
3	リーダーシップ養成講座	33,000円	2日	7/3、4	8
36	眼鏡製造ベーシック講座	49,500円	6日	7/10～8/7・8	27
15	問題解決や企画のアイデアへと導く「3つの思考力」向上セミナー	22,000円	1日	7/12	14
8	管理者・リーダーのためのストレス耐性強化セミナー	27,500円	1日	7/19	11
23	事例から分析するヒット商品の共通項と商品企画法	NEW 27,500円	1日	7/30	19

【8月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
7	管理職のための1on1ミーティング活用法	NEW 22,000円	1日	8/2	10
4	管理職・リーダーのためのバウハラ防止&アンガーマネジメントセミナー	22,000円	1日	8/6	9
26	数的センス向上ベーシック講座	NEW 16,500円	1日	8/21	21
10	中堅社員のための「目標達成力」強化セミナー	33,000円	2日	8/27、28	12
24	「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー	22,000円	1日	8/30	20

【9月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
13	説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎	22,000円	1日	9/4	13
35	製品開発に必要な織物設計技術	33,000円	4日	9/10～9/19	26

【10月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
2	管理者のためのマネジメント力強化セミナー	33,000円	2日	10/3、4	8
6	「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー	33,000円	2日	10/8、12/3	10
29	管理職のためのものづくり問題解決講座	NEW 24,200円	1日	10/25	22

【11月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
12	好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー	22,000円	1日	11/13	13
32	ISO9001内部監査員養成講座	44,000円	2日	11/14、15	24
5	メンタルヘルスの基本と実務対応	22,000円	1日	11/21	9

【令和7年1～3月開講】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
25	商品の魅力を引き出す手描きPOP	5,500円	1日	令和7年1/24	20
9	【公開講座】中小企業のための「脱炭素経営」に取り組むヒント	無 料	1日	令和7年2/14	11
14	若手社員のための「先読み仕事術」	33,000円	2日	令和7年2/26、27	14
21	業務引き継ぎマニュアル作成入門セミナー	22,000円	1日	令和7年3/6	18
28	リーダーのための組織行動力強化セミナー	22,000円	1日	令和7年3/10	22

【未定】

研修No	研 修 名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
37	公開講座	無 料	1日	企画中	28
38	公開講座＜学院連携＞	無 料	1日	企画中	28
39	出張教室	未 定	1日	企画中	28